



2024年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月1日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社東京きらぼしフィナンシャルグループ
コード番号 7173 URL <https://www.tokyo-kiraboshifg.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡邊 壽信
問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 村上 肇 TEL 03-6447-5799
定時株主総会開催予定日 2024年6月24日 配当支払開始予定日 2024年6月7日
有価証券報告書提出予定日 2024年6月24日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	138,331	10.4	32,968	7.1	25,652	21.2
2023年3月期	125,291	15.6	30,774	23.3	21,150	16.3

(注) 包括利益 2024年3月期 42,048百万円 (282.8%) 2023年3月期 10,983百万円 (3.5%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	経常収益 経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	839.60	610.91	7.4	0.4	23.8
2023年3月期	693.00	390.08	6.5	0.4	24.5

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 16百万円 2023年3月期 3,569百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	7,193,503	365,129	5.0	10,244.37
2023年3月期	6,742,149	326,972	4.8	9,025.41

(参考) 自己資本 2024年3月期 365,092百万円 2023年3月期 326,904百万円

(注) 自己資本とは、期末純資産の部合計から期末新株予約権及び期末非支配株主持分を控除した金額であり、「自己資本比率」は自己資本を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示（2006年金融庁告示第20号）に定める自己資本比率ではありません。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	288,195	△63,311	△4,193	1,154,770
2023年3月期	△38,142	132,413	△3,318	934,079

(注) 上記増減の要因等につきましては、添付資料2頁（当期のキャッシュ・フローの概況）及び同12～13頁（4）連結キャッシュ・フロー計算書をご参照ください。

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	52.50	—	62.50	115.00	3,501	16.5	1.2
2024年3月期	—	65.00	—	80.00	145.00	4,416	17.2	1.5
2025年3月期 (予想)	—	75.00	—	75.00	150.00		18.7	

(注) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式（非上場）の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	15,200	△16.9	10,200	△24.2	331.70
通期	32,100	△2.6	24,500	△4.4	798.92

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）一

(注) 特定子会社の異動には該当していませんが、連結子会社が1社増加しています。

詳細は、添付資料14ページ「4. 連結財務諸表及び主な注記」の「(6) 当連結会計年度における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	30,650,115株	2023年3月期	30,650,115株
② 期末自己株式数	2024年3月期	394,867株	2023年3月期	537,634株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	30,203,805株	2023年3月期	30,154,488株

(注) 当社は、株式交付信託を導入しており、当該信託が所有する当社株式は自己株式に含めて記載していません。

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	6,684	28.2	4,481	23.2	4,407	23.3	4,326	24.3
2023年3月期	5,211	49.1	3,637	68.3	3,574	65.0	3,479	62.9

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	133.53	103.03
2023年3月期	106.99	64.17

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	222,133	199,931	90.0	4,785.13
2023年3月期	218,257	199,496	91.3	4,793.92

(参考) 自己資本 2024年3月期 199,922百万円 2023年3月期 199,483百万円

(注) 自己資本とは、期末純資産の部合計から期末新株予約権を控除した金額であり、「自己資本比率」は自己資本を期末資産の部合計で除して算出してあります。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示（2006年金融庁告示第20号）に定める自己資本比率ではありません。

〈個別業績の前期実績値との差異理由〉

当社は当事業年度において、当社の連結子会社である株式会社きらぼし銀行からの配当が増加したことにより、前事業年度の実績値と当事業年度の実績値との間に差異が生じております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりであります。

(第1回第一種優先株式)

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 —	円 126.00	円 —	円 126.00	円 252.00
2024年3月期	—	133.00	—	133.00	266.00
2025年3月期(予想)	—	140.00	—	140.00	280.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 1株当たりの払込金額 20,000円

3. 1株当たり配当金の算定の基礎となる計数及び算式

(1) 2023年3月期

① 算式

配当金 = 1株当たりの払込金額 × 配当率

② 配当率

配当率 = 日本円TIBOR + 1.1%

③ 日本円TIBOR

2022年4月1日における日本円TIBOR(12ヶ月物) = 0.16000%

④ 発行済株式数

750,000株

(2) 2024年3月期

① 算式

配当金 = 1株当たりの払込金額 × 配当率

② 配当率(※)

配当率 = 日本円TIBOR + 1.1%

③ 日本円TIBOR

2023年3月31日における日本円TIBOR(12ヶ月物) = 0.23364%

④ 発行済株式数

750,000株

(3) 2025年3月期(予想)

① 算式

配当金 = 1株当たりの払込金額 × 配当率

② 配当率(※)

配当率 = 日本円TIBOR + 1.1%

③ 日本円TIBOR

2024年4月1日における日本円TIBOR(12ヶ月物) = 0.29545%

④ 発行済株式数

750,000株

※ 配当率は、%未満小数第3位まで算出し、その小数第3位を四捨五入

(第二種優先株式)

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 —	円 16.000	円 —	円 16.000	円 32.000
2024年3月期	—	23.364	—	23.364	46.728
2025年3月期(予想)	—	29.545	—	29.545	59.090

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 1株当たりの払込金額 20,000円

3. 1株当たり配当金の算定の基礎となる計数及び算式

(1) 2023年3月期

① 算式

配当金 = 1株当たりの払込金額 × 配当率

② 配当率

配当率 = 日本円TIBOR + 0.0%

③ 日本円TIBOR

2022年4月1日における日本円TIBOR(12ヶ月物) = 0.16000%

④ 発行済株式数

2,000,000株

(2) 2024年3月期

① 算式

配当金 = 1株当たりの払込金額 × 配当率

② 配当率

配当率 = 日本円TIBOR + 0.0%

③ 日本円TIBOR

2023年3月31日における日本円TIBOR(12ヶ月物) = 0.23364%

④ 発行済株式数

2,000,000株

(3) 2025年3月期(予想)

① 算式

配当金 = 1株当たりの払込金額 × 配当率

② 配当率

配当率 = 日本円TIBOR + 0.0%

③ 日本円TIBOR

2024年4月1日における日本円TIBOR(12ヶ月物) = 0.29545%

④ 発行済株式数

2,000,000株

【添付資料の目次】

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績・財政状態の概況	2
(2) 今後の見通し	2
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	2～3

2. 企業集団の状況 3～5

3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 5

4. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表	6～7
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8～9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10～11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12～13
(5) 継続企業の前提に関する注記	14
(6) 当連結会計年度における重要な子会社の異動	14
(7) 会計方針の変更	14
(8) 追加情報.....	14
(9) 連結財務諸表に関する注記事項.....	15～20
(参考) 信託財産残高表	21

5. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表	22～23
(2) 損益計算書	24
(3) 株主資本等変動計算書	25
(4) 継続企業の前提に関する注記	26

6. (参考) 株式会社きらぼし銀行の個別業績

(1) 個別業績の概要	27
(2) 貸借対照表	28～29
(3) 損益計算書	30～31

7. (参考) 株式会社U I 銀行の個別業績

(1) 個別業績の概要	32
(2) 貸借対照表	33～34
(3) 損益計算書	35

※ 2024年3月期決算説明資料

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績・財政状態の概況

(当期の経営成績の概況)

当連結会計年度の経営成績は、連結業績の大宗を占めるきらぼし銀行の経常利益が369億円（前期比+4億円）、当期純利益は303億円（同比+28億円）となりましたが、内部取引の消去など連結決算上の調整を行ったことにより、経常利益が329億円（前期比+21億円）、親会社株主に帰属する当期純利益は256億円（同比+45億円）となりました。なお、きらぼし銀行の経営成績における主な増減要因（前期比）は、以下のとおりです。

- ① 貸出金利息^{*1} : メイン化取引の推進や事業性ファイナンスへの取組み等により、引き続き貸出金は増加、利回りも上昇し、前期比+92億円。
- ② 有価証券利息配当金 : 持分法適用関連会社からの配当金の受取が29億円減少するも、外国証券利息やファンド収益の増加等により同比+4億円。
(関連会社による配当は内部取引により連結業績では消去されます。)
- ③ その他資金利益 : 外貨調達コストの増加や、U I 銀行への借入金利息の支払い増加等により、同比△26億円。
- ④ 非金利収益^{*2} : 外国為替売買損の計上や前期計上したアセットスワップ解消等の利益がなくなったこと等により同比△58億円。
- ⑤ 経費 : ベースアップによる人件費の増加等により同比+27億円。
- ⑥ 与信関係費用 : 一般貸倒引当金の実績率低下等により同比△1億円。
- ⑦ 債券・株式等関係損益 : 外国債券売却損の減少や純投資株式売却益の増加等により同比+28億円。

※1. 貸出金利息には実質無利子・無担保融資等自治体から事後的に補給される利子補給金が含まれておりません。

※2. 非金利収益は、コア業務粗利益を構成する計数のうち、資金利益を除いたものです。
(非金利収益=信託報酬+役務取引等利益+その他業務利益(国債等債券損益を除く))

(当期の財政状態の概況)

当連結会計年度末における総資産は前連結会計年度末比4,513億円増加し7兆1,935億円となり、純資産は利益剰余金が増加したことにより、前連結会計年度末比381億円増加し3,651億円となりました。

主要な勘定残高につきましては、預金は前連結会計年度末比2,049億円増加し5兆8,302億円、貸出金は前連結会計年度末比1,151億円増加し4兆8,212億円、有価証券は前連結会計年度末比708億円増加し9,278億円となりました。

(当期のキャッシュ・フローの概況)

当連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローは、預金及びコールマネー等の純増による収入等を主因に2,881億円の収入となり、投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の売却及び償還による収入を得る一方、有価証券の取得による支出等により633億円の支出となりました。また、財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払いによる支出等により41億円の支出となりました。この結果、現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末比2,206億円増加し1兆1,547億円となりました。

(2) 今後の見通し

2024年度より、3年間の新たな中期経営計画を策定しております。詳しくは、本日よりリリースの「中期経営計画の達成に向けた具体的戦略(新中計の詳細版)の公表について」をご参照下さい。なお、2025年3月期の通期の連結業績予想につきましては、下記を見込んでおります。

連結経常利益 321億円
親会社株主に帰属する当期純利益 245億円

なお、上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想値と異なる場合があります。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、銀行持株会社としての公共性に鑑み、適正な内部留保による財務の健全性の確保に努めるとともに、株主の皆さまに対する利益還元を経営の重要施策の一つと位置付け、継続的かつ安定的な配当を実施することを基本方針としております。

2024年3月期の配当金につきましては、普通株式1株当たり年間145円(中間配当金65円、期末配当金80円)と

させていただきます。また、第1回第一種優先株式につきましては、定款の定めに従い1株当たり年間266円（中間配当金133円、期末配当金133円）、第二種優先株式につきましては、同じく定款の定めに従い1株当たり年間46.728円（中間配当金23.364円、期末配当金23.364円）の配当とさせていただきます。

なお、本中期経営計画期間（2024年度～2026年度）につきましては、優先株式償還後も配当性向20%程度を目安とし、2025年3月期の配当金は、普通株式1株当たり年間150円（中間配当金75円、期末配当金75円）とさせていただきます。また、第1回第一種優先株式につきましては、定款の定めに従い1株当たり年間280円（中間配当金140円、期末配当金140円）、第二種優先株式につきましては、同じく定款の定めに従い1株当たり年間59.090円（中間配当金29.545円、期末配当金29.545円）の配当予定です。

2. 企業集団の状況

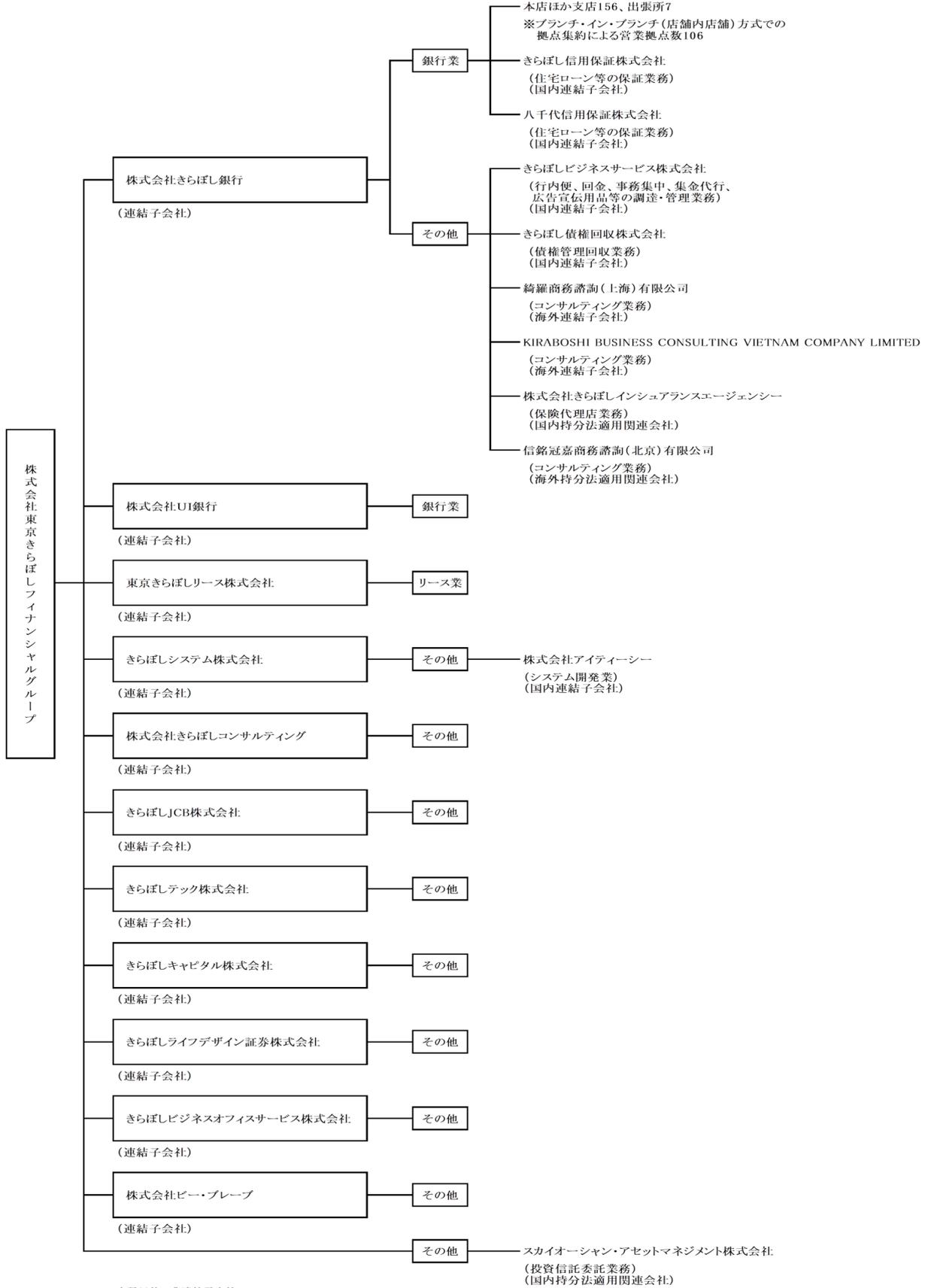
当社グループは、当連結会計年度末現在、持株会社である当社のほか、株式会社きらぼし銀行、株式会社U I 銀行を含む連結子会社18社及び関連会社（持分法適用関連会社）3社で構成され、銀行業務を中心に、証券業務、リース業務、コンサルティング業務、FinTech、広告企画制作業務などの幅広いサービスを提供しております。

当連結会計年度において、2023年4月1日付で、エイチ・エス債権回収株式会社は「きらぼし債権回収株式会社」に商号変更いたしました。

また、きらぼし銀行のお取引先へのICTコンサルティングの提供に資するべく、2023年10月2日付で、子会社のきらぼしシステム株式会社が株式会社アイティーシーの全株式を取得し、当社の連結子会社となっております。

事業系統図によって示すと次のとおりであります。

(2024年3月31日現在)



上記以外の非連結子会社

- ・東京神奈川イノベーション応援1号投資事業有限責任組合
- ・きらぼしキャピタル・マーキュリアインベストメント投資事業有限責任組合
- ・きらぼしキャピタル夢・はばたき1号投資事業有限責任組合
- ・きらぼしキャピタル夢・はばたき2号投資事業有限責任組合
- ・A&KCメザン・ファイナンス1号投資事業有限責任組合

- ・きらぼしキャピタル東京Sparkle投資事業有限責任組合
- ・A&KCメディカル1号投資事業有限責任組合
- ・KCPエクイティアシスト1号投資事業有限責任組合
- ・KCPパイアウト1号投資事業有限責任組合
- ・Kconイノベーション1号投資事業有限責任組合

- (注) 1. 2023年4月1日付で、エイチ・エス債権回収株式会社は、「きらぼし債権回収株式会社」に商号変更しております。
2. 2023年10月2日付で、きらぼしシステム株式会社は、「株式会社アイティーシー」の全株式を取得、子会社とし、「株式会社アイティーシー」は、当社の連結子会社となっております。
3. 2023年12月26日付で、非連結子会社として「KCPバイアウト1号投資事業有限責任組合」を設立しております。
4. 2024年3月25日付で、非連結子会社として「Kconイノベーション1号投資事業有限責任組合」を設立しております。

3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは国内業務が中心であり、また連結財務諸表の期間比較可能性等を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

4. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

株式会社東京きらぼしフィナンシャルグループ
(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
現金預け金	936,273	1,157,591
コールローン及び買入手形	9,640	5,238
買入金銭債権	58,527	72,311
商品有価証券	861	1,061
金銭の信託	2,867	4,508
有価証券	856,976	927,806
貸出金	4,706,163	4,821,294
外国為替	4,519	4,857
リース債権及びリース投資資産	24,853	28,333
その他資産	73,708	77,650
有形固定資産	55,971	59,913
建物	15,435	19,583
土地	33,037	33,037
リース資産	1,675	1,638
建設仮勘定	1,580	431
その他の有形固定資産	4,241	5,223
無形固定資産	12,922	17,636
ソフトウェア	6,565	8,277
のれん	2,985	4,417
リース資産	148	138
その他の無形固定資産	3,222	4,803
退職給付に係る資産	18,400	34,693
繰延税金資産	7,049	1,940
支払承諾見返	5,971	5,526
貸倒引当金	△32,557	△26,863
資産の部合計	6,742,149	7,193,503

株式会社東京きらぼしフィナンシャルグループ
(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
預金	5,625,386	5,830,294
譲渡性預金	9,500	71,000
コールマネー及び売渡手形	448,139	654,868
債券貸借取引受入担保金	184,751	155,252
借入金	79,786	53,936
外国為替	258	1,012
社債	7,008	5,848
信託勘定借	—	609
その他負債	50,696	46,202
賞与引当金	1,670	1,815
役員賞与引当金	155	176
株式報酬引当金	374	389
退職給付に係る負債	75	82
役員退職慰労引当金	67	118
ポイント引当金	74	95
睡眠預金払戻損失引当金	259	174
偶発損失引当金	883	885
特別法上の引当金	0	0
繰延税金負債	116	83
支払承諾	5,971	5,526
負債の部合計	6,415,177	6,828,373
純資産の部		
資本金	27,500	27,500
資本剰余金	150,968	150,974
利益剰余金	151,399	172,896
自己株式	△1,198	△936
株主資本合計	328,669	350,434
その他有価証券評価差額金	△5,121	1,696
繰延ヘッジ損益	—	△397
土地再評価差額金	△242	△242
為替換算調整勘定	25	40
退職給付に係る調整累計額	3,573	13,561
その他の包括利益累計額合計	△1,765	14,658
新株予約権	13	9
非支配株主持分	55	27
純資産の部合計	326,972	365,129
負債及び純資産の部合計	6,742,149	7,193,503

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

株式会社東京きらぼしフィナンシャルグループ

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
経常収益	125,291	138,331
資金運用収益	71,669	83,868
貸出金利息	57,294	66,294
有価証券利息配当金	12,581	16,028
コールローン利息及び買入手形利息	100	196
預け金利息	1,070	799
その他の受入利息	623	548
信託報酬	395	346
役務取引等収益	20,556	22,196
その他業務収益	7,845	1,743
その他経常収益	24,823	30,176
償却債権取立益	75	284
その他の経常収益	24,748	29,892
経常費用	94,516	105,362
資金調達費用	3,262	5,215
預金利息	1,482	2,809
譲渡性預金利息	2	8
コールマネー利息及び売渡手形利息	72	154
債券貸借取引支払利息	1,473	1,975
借入金利息	203	116
社債利息	14	39
その他の支払利息	12	111
役務取引等費用	3,797	4,002
その他業務費用	10,595	7,294
営業経費	57,947	63,339
その他経常費用	18,913	25,509
貸倒引当金繰入額	1,844	1,345
その他の経常費用	17,069	24,163
経常利益	30,774	32,968
特別利益	1,941	—
固定資産処分益	199	—
退職給付信託返還益	1,520	—
国庫補助金等受贈益	221	—
特別損失	847	219
固定資産処分損	198	219
減損損失	461	—
固定資産圧縮特別勘定繰入額	187	—
税金等調整前当期純利益	31,867	32,749
法人税、住民税及び事業税	7,907	8,896
法人税等調整額	2,891	△1,771
法人税等合計	10,798	7,124
当期純利益	21,069	25,625
非支配株主に帰属する当期純損失 (△)	△80	△27
親会社株主に帰属する当期純利益	21,150	25,652

連結包括利益計算書

株式会社東京きらぼしフィナンシャルグループ
(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	21,069	25,625
その他の包括利益	△10,086	16,423
その他有価証券評価差額金	△9,306	6,797
繰延ヘッジ損益	△675	△397
為替換算調整勘定	0	14
退職給付に係る調整額	△103	9,987
持分法適用会社に対する持分相当額	△2	20
包括利益	10,983	42,048
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	11,064	42,076
非支配株主に係る包括利益	△80	△27

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

株式会社東京きらぼしフィナンシャルグループ

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	27,500	150,966	133,470	△966	310,969
当期変動額					
連結子会社の増資による持分の増減		2			2
剰余金の配当			△3,221		△3,221
親会社株主に帰属する当期純利益			21,150		21,150
自己株式の取得				△262	△262
自己株式の処分		△0		30	30
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	2	17,929	△231	17,699
当期末残高	27,500	150,968	151,399	△1,198	328,669

	その他の包括利益累計額						新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	4,186	675	△242	24	3,676	8,320	13	8	319,312
当期変動額									
連結子会社の増資による持分の増減									2
剰余金の配当									△3,221
親会社株主に帰属する当期純利益									21,150
自己株式の取得									△262
自己株式の処分									30
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△9,308	△675	—	0	△103	△10,086	—	46	△10,039
当期変動額合計	△9,308	△675	—	0	△103	△10,086	—	46	7,660
当期末残高	△5,121	—	△242	25	3,573	△1,765	13	55	326,972

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

株式会社東京きらぼしフィナンシャルグループ
(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	27,500	150,968	151,399	△1,198	328,669
当期変動額					
剰余金の配当			△4,155		△4,155
親会社株主に帰属する 当期純利益			25,652		25,652
自己株式の取得				△51	△51
自己株式の処分		6		313	319
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	6	21,496	262	21,764
当期末残高	27,500	150,974	172,896	△936	350,434

	その他の包括利益累計額						新株予約権	非支配 株主持分	純資産合計
	その他有 価証券評 価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評 価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付 に係る調 整累計額	その他の 包括利益 累計額 合計			
当期首残高	△5,121	—	△242	25	3,573	△1,765	13	55	326,972
当期変動額									
剰余金の配当									△4,155
親会社株主に帰属する 当期純利益									25,652
自己株式の取得									△51
自己株式の処分									319
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	6,818	△397	—	14	9,987	16,423	△3	△27	16,392
当期変動額合計	6,818	△397	—	14	9,987	16,423	△3	△27	38,157
当期末残高	1,696	△397	△242	40	13,561	14,658	9	27	365,129

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

株式会社東京きらぼしフィナンシャルグループ
(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	31,867	32,749
減価償却費	5,582	5,511
減損損失	461	—
のれん償却額	195	488
退職給付信託返還益	△1,520	—
持分法による投資損益 (△は益)	△3,569	△16
貸倒引当金の増減 (△)	△4,921	△5,695
賞与引当金の増減額 (△は減少)	35	145
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	40	21
株式報酬引当金の増減額 (△は減少)	156	15
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	10,551	△16,292
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	5	△4
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△2	△102
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	23	20
利息返還損失引当金の増減額 (△は減少)	△3	—
睡眠預金払戻損失引当金の増減 (△)	△110	△85
偶発損失引当金の増減 (△)	126	1
資金運用収益	△71,669	△83,868
資金調達費用	3,262	5,215
有価証券関係損益 (△)	2,025	△2,474
金銭の信託の運用損益 (△は運用益)	△328	△241
為替差損益 (△は益)	△13,280	△15,293
固定資産処分損益 (△は益)	△0	219
固定資産圧縮特別勘定繰入額	187	—
国庫補助金等受贈益	△221	—
商品有価証券の純増 (△) 減	△83	△200
貸出金の純増 (△) 減	△357,531	△115,269
預金の純増減 (△)	468,177	205,187
譲渡性預金の純増減 (△)	—	61,500
借入金 (劣後特約付借入金を除く) の純増減 (△)	△385,898	△25,850
預け金 (日銀預け金を除く) の純増 (△) 減	△2,327	△530
コールローン等の純増 (△) 減	7,956	△9,381
コールマネー等の純増減 (△)	330,614	206,728
債券貸借取引受入担保金の純増減 (△)	△117,816	△29,499
外国為替 (資産) の純増 (△) 減	2,341	△338
外国為替 (負債) の純増減 (△)	△396	754
リース債権及びリース投資資産の純増 (△) 減	△2,655	△3,480
普通社債発行及び償還による増減 (△)	2,940	△1,240
信託勘定借の純増減 (△)	—	609
資金運用による収入	68,760	78,250
資金調達による支出	△2,589	△4,754
その他	△1,320	13,891
小計	△30,936	296,692
法人税等の支払額	△7,630	△9,095
法人税等の還付額	425	599
営業活動によるキャッシュ・フロー	△38,142	288,195

株式会社東京きらぼしフィナンシャルグループ
(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△244,218	△509,843
有価証券の売却による収入	290,622	365,478
有価証券の償還による収入	99,460	104,341
金銭の信託の増加による支出	△800	△1,400
有形固定資産の取得による支出	△4,093	△7,490
有形固定資産の除却による支出	△283	△86
有形固定資産の売却による収入	395	—
無形固定資産の取得による支出	△4,670	△5,934
無形固定資産の売却による収入	1	—
国庫補助金等による収入	266	—
事業譲受による支出	—	△7,131
連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△4,258	△1,245
関連会社株式の取得による支出	△7	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	132,413	△63,311
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	130	—
配当金の支払額	△3,221	△4,138
自己株式の取得による支出	△243	△51
自己株式の売却による収入	11	3
ストックオプションの行使による収入	—	0
業績連動型株式報酬の行使による収入	9	—
リース債務の返済による支出	△4	△6
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,318	△4,193
現金及び現金同等物に係る換算差額	3	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	90,956	220,690
現金及び現金同等物の期首残高	843,122	934,079
現金及び現金同等物の期末残高	934,079	1,154,770

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) 当連結会計年度における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当しておりませんが、2023年10月2日付で、当社の子会社であるきらぼしシステム株式会社は株式会社アイティーシーの株式を取得し、連結子会社といたしました。

また、2023年4月1日付で、エイチ・エス債権回収株式会社の商号を「きらぼし債権回収株式会社」へ変更しております。

(7) 会計方針の変更

該当事項はありません。

(8) 追加情報

該当事項はありません。

(9) 連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、経営会議等においてその業績を評価するため、経営成績を定期的に検討する銀行業セグメント及びリース業セグメントを対象としております。

銀行業セグメントでは、銀行の主要業務である預金業務、貸出業務、商品有価証券売買業務、有価証券投資業務、内国為替業務、外国為替業務、信託業務などを行っております。リース業セグメントでは、金融関連業務としてのリース業務を行っております。報告セグメントに含まれていない事業については「その他」に集約して一括して計上しております。

2. 報告セグメントごとの経常収益、利益、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理方法は、連結財務諸表の作成方法と同一であります。

報告セグメントの利益は経常利益ベースの数値であり、また、セグメント間の内部経常収益は第三者間取引価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの経常収益、利益、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
 当連結会計年度（自2023年4月1日 至2024年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他	合計
	銀行業	リース業	計		
経常収益					
外部顧客に対する経常収益	112,178	13,773	125,951	12,927	138,878
セグメント間の内部経常収益	311	782	1,094	10,263	11,358
計	112,490	14,556	127,046	23,190	150,237
セグメント利益	32,268	537	32,806	5,139	37,945
セグメント資産	7,138,373	45,241	7,183,614	260,200	7,443,814
セグメント負債	6,765,581	41,771	6,807,353	52,736	6,860,089
その他の項目					
減価償却費	4,965	378	5,343	168	5,511
のれんの償却額	—	—	—	488	488
資金運用収益	84,429	35	84,464	4,264	88,728
資金調達費用	5,144	147	5,292	256	5,549
持分法投資利益	—	—	—	16	16
特別利益	—	—	—	—	—
（固定資産処分益）	—	—	—	—	—
特別損失	212	0	212	6	219
（固定資産処分損）	212	0	212	6	219
持分法適用会社への投資額	—	—	—	6,029	6,029
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	19,161	1,216	20,378	522	20,900

（注） 1. 一般企業の売上高に代えて、それぞれ経常収益を記載しております。

2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、コンサルティングサービス、コンピュータ関連サービス、情報提供サービス業、クレジットカード業及び債権管理回収業等があります。

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(1) 報告セグメントの経常収益の合計額と連結損益計算書の経常収益計上額

(単位：百万円)

経常収益	当連結会計年度
報告セグメント計	127,046
「その他」の区分の経常収益	23,190
パーチェス法による調整	△547
セグメント間取引消去	△11,358
連結損益計算書の経常収益	138,331

(注) 一般企業の売上高に代えて、それぞれ経常収益を記載しております。また、差異調整につきましては、経常収益と連結損益計算書の経常収益計上額との差異について記載しております。

(2) 報告セグメントの利益の合計額と連結損益計算書の経常利益計上額

(単位：百万円)

利益	当連結会計年度
報告セグメント計	32,806
「その他」の区分の利益	5,139
パーチェス法による調整	△712
セグメント間取引消去	△4,264
連結損益計算書の経常利益	32,968

(3) 報告セグメントの資産の合計額と連結貸借対照表の資産計上額

(単位：百万円)

資産	当連結会計年度
報告セグメント計	7,183,614
「その他」の区分の資産	260,200
パーチェス法による調整	△104,376
セグメント間取引消去	△145,935
連結貸借対照表の資産合計	7,193,503

(4) 報告セグメントの負債の合計額と連結貸借対照表の負債計上額

(単位：百万円)

負債	当連結会計年度
報告セグメント計	6,807,353
「その他」の区分の負債	52,736
パーチェス法による調整	△1,525
セグメント間取引消去	△30,190
連結貸借対照表の負債合計	6,828,373

(5) 報告セグメントのその他の項目の合計額と当該事項に相当する科目の連結財務諸表計上額

(単位：百万円)

その他の項目	報告セグメント計	その他	調整額	連結財務諸表計上額
	当連結会計年度	当連結会計年度	当連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	5,343	168	—	5,511
のれんの償却額	—	488	—	488
資金運用収益	84,464	4,264	△4,859	83,868
資金調達費用	5,292	256	△333	5,215
持分法投資利益	—	16	—	16
特別利益	—	—	—	—
(固定資産処分益)	—	—	—	—
特別損失	212	6	—	219
(固定資産処分損)	212	6	—	219
持分法適用会社への投資額	—	6,029	—	6,029
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	20,378	522	△565	20,335

(1株当たり情報)

	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	10,244円37銭
1株当たり当期純利益	839円60銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	610円91銭

(注) 1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		当連結会計年度 (2024年3月31日)
純資産の部の合計額	百万円	365,129
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	55,183
うち優先株式払込額	百万円	55,000
うち優先配当額	百万円	146
うち新株予約権	百万円	9
うち非支配株主持分	百万円	27
普通株式に係る期末の純資産額	百万円	309,945
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数	千株	30,255

(注) 2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	25,652
普通株主に帰属しない金額	百万円	292
うち優先配当額	百万円	292
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	25,359
普通株式の期中平均株式数	千株	30,203
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額	百万円	292
うち優先配当額	百万円	292
普通株式増加数	千株	11,785
うち優先株式	千株	11,782
うち新株予約権	千株	3
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要		—

(注) 3. 株主資本において自己株式として計上されている株式報酬制度に係る信託が保有する当社株式は、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式に含めており、また、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

1株当たり純資産額の算定上、控除した当該自己株式の期末株式数は、199千株であり、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上、控除した当該自己株式の期中平均株式数は、247千株であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

(参考)

信託財産残高表
(2024年3月31日現在)

(単位：百万円)

資産	金額	負債	金額
貸出金	2,903	特定金銭信託	3,053
証書貸付	2,903	金銭債権の信託	27,022
金銭債権	26,245	包括信託	95,767
その他の金銭債権	26,245		
有形固定資産	93,620		
動産	669		
不動産	92,950		
その他債権	0		
その他債権	0		
銀行勘定貸	609		
現金預け金	2,464		
預け金	2,464		
合計	125,843	合計	125,843

5. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

株式会社東京きらぼしフィナンシャルグループ(個別)
(単位:百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,651	1,575
未収入金	24	1
前払費用	20	22
未収還付法人税等	590	364
仮払金	5	18
預け金	15	64
流動資産合計	2,307	2,046
固定資産		
無形固定資産		
ソフトウェア	—	70
ソフトウェア仮勘定	1	137
無形固定資産合計	1	207
投資その他の資産		
投資有価証券	112	535
関係会社株式	215,785	219,285
敷金	2	3
繰延税金資産	47	54
投資その他の資産合計	215,949	219,879
固定資産合計	215,950	220,087
資産の部合計	218,257	222,133

株式会社東京きらぼしフィナンシャルグループ(個別)
(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	18,380	5,300
未払金	62	119
未払費用	—	7
未払配当金	73	86
未払法人税等	44	28
預り金	36	65
仮受金	0	9
賞与引当金	57	68
役員賞与引当金	23	38
流動負債合計	18,678	5,722
固定負債		
株式報酬引当金	82	99
長期借入金	—	16,380
固定負債合計	82	16,479
負債の部合計	18,761	22,202
純資産の部		
株主資本		
資本金	27,500	27,500
資本剰余金		
資本準備金	56,219	56,219
その他資本剰余金	110,251	110,257
資本剰余金合計	166,470	166,476
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	6,711	6,881
利益剰余金合計	6,711	6,881
自己株式	△1,198	△936
株主資本合計	199,483	199,922
新株予約権	13	9
純資産の部合計	199,496	199,931
負債及び純資産の部合計	218,257	222,133

(2) 損益計算書

株式会社東京きらぼしフィナンシャルグループ(個別)
(単位:百万円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業収益		
関係会社受取配当金	3,300	4,253
関係会社受入手数料	1,911	2,431
営業収益合計	5,211	6,684
営業費用		
販売費及び一般管理費	1,574	2,203
営業費用合計	1,574	2,203
営業利益	3,637	4,481
営業外収益		
受取利息	0	0
雑収入	8	19
営業外収益合計	9	19
営業外費用		
支払利息	71	92
雑損失	0	1
営業外費用合計	72	93
経常利益	3,574	4,407
税引前当期純利益	3,574	4,407
法人税、住民税及び事業税	118	87
法人税等調整額	△23	△6
法人税等合計	94	80
当期純利益	3,479	4,326

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

東京きらぼしフィナンシャルグループ(個別)
(単位:百万円)

	株主資本								新株 予約権	純資産 合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	株主資本 合計		
		資本 準備金	その他 資本 剰余金	資本 剰余金 合計	その他利 益剰余金 繰越利益 剰余金	利益 剰余金 合計				
当期首残高	27,500	56,219	110,251	166,471	6,452	6,452	△966	199,457	13	199,470
当期変動額										
剰余金の配当					△3,221	△3,221		△3,221		△3,221
当期純利益					3,479	3,479		3,479		3,479
自己株式の取得							△243	△243		△243
自己株式の処分			△0	△0			11	11		11
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)									-	-
当期変動額合計	-	-	△0	△0	258	258	△231	26	-	26
当期末残高	27,500	56,219	110,251	166,470	6,711	6,711	△1,198	199,483	13	199,496

当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

東京きらぼしフィナンシャルグループ(個別)
(単位:百万円)

	株主資本								新株 予約権	純資産 合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	株主資本 合計		
		資本 準備金	その他 資本 剰余金	資本 剰余金 合計	その他利 益剰余金 繰越利益 剰余金	利益 剰余金 合計				
当期首残高	27,500	56,219	110,251	166,470	6,711	6,711	△1,198	199,483	13	199,496
当期変動額										
剰余金の配当					△4,155	△4,155		△4,155		△4,155
当期純利益					4,326	4,326		4,326		4,326
自己株式の取得							△51	△51		△51
自己株式の処分			6	6			313	319		319
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)									△3	△3
当期変動額合計	-	-	6	6	170	170	262	438	△3	434
当期末残高	27,500	56,219	110,257	166,476	6,881	6,881	△936	199,922	9	199,931

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

6. (参考) 株式会社きらぼし銀行の個別業績

(1) 個別業績の概要

2024年5月1日

会社名 株式会社きらぼし銀行
 代表者 (役職名)取締役頭取 (氏名)渡邊 壽信 URL <https://www.kiraboshibank.co.jp>
 問合せ先責任者 (役職名)経営企画部長 (氏名)村上 肇 TEL 03-6447-5799

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2024年3月期の個別業績 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	115,454	4.2	36,986	1.1	30,301	10.4
2023年3月期	110,764	18.1	36,561	40.5	27,426	48.3

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期	7,079,201	349,826	4.9
2023年3月期	6,688,420	317,832	4.7

(参考) 自己資本 2024年3月期 349,826百万円 2023年3月期 317,832百万円

(注) 自己資本とは、期末純資産の部合計の金額であり、「自己資本比率」は自己資本を期末資産の部合計で算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示(2006年金融庁告示第19号)に定める自己資本比率ではありません。

(2) 貸借対照表

株式会社きらぼし銀行

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
資産の部		
現金預け金	904,424	1,122,993
現金	38,517	38,499
預け金	865,907	1,084,493
コールローン	9,640	5,238
買入金銭債権	58,507	57,794
商品有価証券	861	1,061
商品国債	95	108
商品地方債	765	953
金銭の信託	2,867	4,508
有価証券	855,812	922,736
国債	147,385	125,646
地方債	62,398	90,712
社債	249,407	248,005
株式	50,657	59,826
その他の証券	345,963	398,545
貸出金	4,735,398	4,833,110
割引手形	19,535	20,807
手形貸付	161,658	135,761
証書貸付	4,117,057	4,275,087
当座貸越	437,148	401,453
外国為替	4,519	4,857
外国他店預け	2,225	3,189
買入外国為替	205	53
取立外国為替	2,088	1,613
その他資産	50,567	49,300
前払費用	440	862
未収収益	7,277	7,892
先物取引差入証拠金	5,296	3,151
先物取引差金勘定	423	3,580
金融派生商品	1,691	1,137
金融商品等差入担保金	2,119	698
その他の資産	33,317	31,978
有形固定資産	62,253	65,827
建物	15,365	19,463
土地	40,828	40,828
リース資産	1,563	1,555
建設仮勘定	1,580	431
その他の有形固定資産	2,916	3,548
無形固定資産	6,958	9,306
ソフトウェア	4,179	5,383
リース資産	120	127
その他の無形固定資産	2,658	3,795
前払年金費用	12,608	14,633
繰延税金資産	6,997	5,582
支払承諾見返	5,981	5,576
貸倒引当金	△28,978	△23,327
資産の部合計	6,688,420	7,079,201

株式会社きらぼし銀行

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
負債の部		
預金	5,348,246	5,472,896
当座預金	309,041	308,037
普通預金	3,239,617	3,385,579
貯蓄預金	30,306	29,135
通知預金	24,619	28,640
定期預金	1,632,049	1,628,644
定期積金	41,695	37,260
その他の預金	70,916	55,598
譲渡性預金	9,500	71,000
コールマネー	448,139	654,868
債券貸借取引受入担保金	184,751	155,252
借入金	333,943	340,236
借入金	333,943	340,236
外国為替	258	1,012
外国他店預り	1	1
売渡外国為替	27	464
未払外国為替	228	546
信託勘定借	—	609
その他負債	35,348	23,525
未払法人税等	4,260	4,254
未払費用	2,133	3,039
前受収益	3,775	3,312
給付補填備金	8	7
先物取引差金勘定	0	—
金融派生商品	1,980	2,800
金融商品等受入担保金	82	348
リース債務	1,790	1,780
資産除去債務	643	606
その他の負債	20,672	7,377
賞与引当金	1,400	1,468
役員賞与引当金	73	75
株式報酬引当金	262	255
ポイント引当金	2	3
睡眠預金払戻損失引当金	259	174
偶発損失引当金	883	885
再評価に係る繰延税金負債	1,535	1,535
支払承諾	5,981	5,576
負債の部合計	6,370,587	6,729,375
純資産の部		
資本金	43,734	43,734
資本剰余金	166,173	166,173
資本準備金	32,922	32,922
その他資本剰余金	133,250	133,250
利益剰余金	113,826	139,889
利益準備金	9,884	10,732
その他利益剰余金	103,941	129,156
別途積立金	18,100	18,100
繰越利益剰余金	85,841	111,056
株主資本合計	323,735	349,797
その他有価証券評価差額金	△4,131	2,196
繰延ヘッジ損益	—	△397
土地再評価差額金	△1,770	△1,770
評価・換算差額等合計	△5,902	28
純資産の部合計	317,832	349,826
負債及び純資産の部合計	6,688,420	7,079,201

(3) 損益計算書

株式会社きらぼし銀行

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
経常収益	110,764	115,454
資金運用収益	78,437	87,960
貸出金利息	57,291	66,504
有価証券利息配当金	19,256	19,723
コールローン利息	100	196
預け金利息	1,078	826
金利スワップ受入利息	15	0
その他の受入利息	696	708
信託報酬	395	346
役務取引等収益	16,420	16,533
受入為替手数料	2,684	2,623
その他の役務収益	13,735	13,909
その他業務収益	9,116	1,427
外国為替売買益	78	—
国債等債券売却益	5,434	1,328
国債等債券償還益	105	—
金融派生商品収益	3,496	—
その他の業務収益	—	99
その他経常収益	6,396	9,187
償却債権取立益	74	284
株式等売却益	5,667	8,137
金銭の信託運用益	328	241
その他の経常収益	325	524
経常費用	74,203	78,468
資金調達費用	4,004	6,507
預金利息	900	1,422
譲渡性預金利息	2	8
コールマネー利息	72	154
債券貸借取引支払利息	1,473	1,975
借入金利息	1,459	2,750
金利スワップ支払利息	—	110
その他の支払利息	95	83
役務取引等費用	4,032	4,240
支払為替手数料	447	465
その他の役務費用	3,584	3,775
その他業務費用	10,579	7,257
外国為替売買損	—	1,471
商品有価証券売買損	5	4
国債等債券売却損	10,372	4,993
国債等債券償却	177	19
金融派生商品費用	—	402
その他の業務費用	24	365
営業経費	50,358	53,046
その他経常費用	5,228	7,415
貸倒引当金繰入額	1,675	1,231
貸出金償却	—	91
株式等売却損	855	1,766
株式等償却	—	31
その他の経常費用	2,697	4,294
経常利益	36,561	36,986

株式会社きらぼし銀行

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
特別利益	1,938	—
固定資産処分益	196	—
退職給付信託返還益	1,520	—
国庫補助金等受贈益	221	—
特別損失	369	178
固定資産処分損	181	178
固定資産圧縮特別勘定繰入額	187	—
税引前当期純利益	38,130	36,807
法人税、住民税及び事業税	7,037	7,649
法人税等調整額	3,666	△1,143
法人税等合計	10,704	6,506
当期純利益	27,426	30,301

7. (参考) 株式会社UI銀行の個別業績

(1) 個別業績の概要

2024年5月1日

会社名 株式会社UI銀行
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)安田 信幸 URL <https://www.uibank.co.jp>
 問合せ先責任者 (役職名)企画部長 (氏名)福田 敦士 TEL 03-6271-5979

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2024年3月期の個別業績 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	2,801	89.8	△2,197	—	△2,235	—
2023年3月期	1,475	—	△1,820	—	△1,824	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期	414,316	7,747	1.8
2023年3月期	343,260	6,483	1.8

(参考) 自己資本 2024年3月期 7,747百万円 2023年3月期 6,483百万円

(注) 自己資本とは、期末純資産の部合計の金額であり、「自己資本比率」は自己資本を期末資産の部合計で算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示(2006年金融庁告示第19号)に定める自己資本比率ではありません。

(2) 貸借対照表

株式会社U I 銀行

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
資産の部		
現金預け金	67,296	60,200
預け金	67,296	60,200
有価証券	501	7,424
国債	501	7,424
貸出金	271,001	340,289
証書貸付	—	20
当座貸越	271,001	340,268
その他資産	1,926	3,096
未決済為替貸	1,040	1,011
前払費用	411	515
未収収益	125	190
その他の資産	348	1,379
有形固定資産	28	41
その他の有形固定資産	28	41
無形固定資産	2,613	3,399
ソフトウェア	2,066	2,575
その他の無形固定資産	546	824
貸倒引当金	△108	△136
資産の部合計	343,260	414,316

株式会社U I 銀行

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
負債の部		
預金	335,860	403,489
普通預金	23,859	39,024
定期預金	311,958	363,163
その他の預金	41	1,301
その他負債	903	3,057
未決済為替借	196	2,184
未払法人税等	40	47
未払費用	623	725
その他の負債	43	100
役員賞与引当金	9	12
株式報酬引当金	5	8
負債の部合計	336,777	406,568
純資産の部		
資本金	4,875	6,625
資本剰余金	4,425	6,175
資本準備金	4,425	6,175
利益剰余金	△2,816	△5,052
その他利益剰余金	△2,816	△5,052
繰越利益剰余金	△2,816	△5,052
株主資本合計	6,483	7,747
純資産の部合計	6,483	7,747
負債及び純資産の部合計	343,260	414,316

(3) 損益計算書

株式会社U I 銀行

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
経常収益	1,475	2,801
資金運用収益	1,449	2,760
貸出金利息	1,459	2,759
有価証券利息配当金	0	22
預け金利息	△9	△21
役務取引等収益	9	27
受入為替手数料	9	25
その他の役務収益	0	2
その他経常収益	16	13
その他の経常収益	16	13
経常費用	3,295	4,998
資金調達費用	582	1,395
預金利息	582	1,395
役務取引等費用	26	65
支払為替手数料	14	37
その他の役務費用	11	28
その他業務費用	—	0
外国為替売買損	—	0
営業経費	2,514	3,416
その他経常費用	172	120
貸倒引当金繰入額	79	27
その他の経常費用	92	92
経常損失(△)	△1,820	△2,197
特別利益	—	—
特別損失	—	33
固定資産処分損	—	33
税引前当期純損失(△)	△1,820	△2,230
法人税、住民税及び事業税	3	4
法人税等合計	3	4
当期純損失(△)	△1,824	△2,235



2024年3月期
決算説明資料



東京きらぼしフィナンシャルグループ

【目次】

I 2024年3月期決算の概況

1. 損益状況	1~3
2. 業務純益	4
3. 利鞘	4
4. ROE	5
5. OHR	6
6. 有価証券関係損益	7
7. 自己資本比率(国内基準)	8~9

II 貸出金等の状況

1. リスク管理債権及び金融再生法開示債権	10~13
2. 金融再生法開示債権の保全状況	14
3. 貸倒引当金の状況	15
4. 開示債権の状況	16~17
5. 業種別貸出金等	18~20
6. 貸出金・預金残高等の状況	21~26

III 有価証券の評価損益

1. 評価基準	27
2. 評価損益	27

I. 2024年3月期決算の概況

1. 損益状況

(1) 東京きらぼしフィナンシャルグループ

【連結】

2024年3月期の経常収益は、前期比13,039百万円増加の138,331百万円、経常利益は前期比2,194百万円増加の32,968百万円となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益は、前期比4,501百万円増加の25,652百万円となりました。

(単位：百万円)

		2024年 3月期	2023年 3月期比	2023年 3月期
連結経常収益	1	138,331	13,039	125,291
連結粗利益	2	91,641	8,829	82,811
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	3	(95,486)	(6,003)	(89,482)
資金利益	4	78,653	10,245	68,407
信託報酬	5	346	△49	395
役務取引等利益	6	18,193	1,433	16,759
その他業務利益	7	△5,551	△2,800	△2,750
経費(除く臨時処理分)	8	63,150	5,361	57,788
与信関係費用	9	2,081	△177	2,258
貸出金償却	10	107	87	19
個別貸倒引当金繰入額	11	4,447	△135	4,583
その他与信関係費用	12	△2,474	△129	△2,344
株式等関係損益	13	6,319	1,673	4,646
持分法による投資損益	14	16	△3,553	3,569
その他	15	223	429	△206
経常利益	16	32,968	2,194	30,774
特別損益	17	△219	△1,312	1,093
税金等調整前当期純利益	18	32,749	881	31,867
法人税等合計	19	7,124	△3,673	10,798
法人税、住民税及び事業税	20	8,896	989	7,907
法人税等調整額	21	△1,771	△4,662	2,891
当期純利益	22	25,625	4,555	21,069
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	23	△27	53	△80
親会社株主に帰属する当期純利益	24	25,652	4,501	21,150

(連結対象会社数)

(単位：社)

連結子会社数	25	18	1	17
持分法適用会社数	26	3	—	3

(2) きらぼし銀行

【単体】

2024年3月期の単体業績は、関連会社からの受取配当金の減少や、ベースアップによる人件費や物件費等経費の増加があったものの、メイン化取引の推進や事業性ファイナンスへの取組み等による貸出金利息の増加に加え、外国債券売却損の減少や純投資目的の株式等売却益の増加等により、経常利益が前期比424百万円増加の36,986百万円、当期純利益は前期比2,874百万円増加の30,301百万円となりました。

※前年度東京きらぼしFGに計上した持分法投資利益3,514百万円相当額が、関連会社からの配当金として資金利益に含まれております。(2023年3月期 6,470百万円)

(単位：百万円)

		2024年 3月期	2023年 3月期比	2023年 3月期
経常収益	1	115,454	4,689	110,764
業務粗利益	2	88,263	2,509	85,753
(除く国債等債券損益(5勘定戻))【コア業務粗利益】	3	(91,948)	(1,185)	(90,763)
国内業務粗利益	4	84,459	△3,774	88,234
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	5	(86,016)	(98)	(85,917)
資金利益	6	73,696	3,750	69,946
信託報酬	7	346	△49	395
役務取引等利益	8	12,089	△94	12,183
その他業務利益	9	△1,673	△7,381	5,708
国際業務粗利益	10	3,803	6,283	△2,480
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	11	(5,932)	(1,086)	(4,845)
資金利益	12	7,758	3,271	4,487
役務取引等利益	13	202	△1	204
その他業務利益	14	△4,157	3,014	△7,171
経費(除く臨時処理分)	15	53,185	2,736	50,448
人件費	16	22,948	614	22,333
物件費	17	25,182	1,334	23,848
税金	18	5,053	786	4,266
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)【実質業務純益】	19	35,078	△226	35,304
(除く国債等債券損益(5勘定戻))【コア業務純益】	20	(38,763)	(△1,550)	(40,314)
(コア業務純益(除く投資信託解約損益))	21	(38,135)	(△2,257)	(40,392)
コア業務純益(除く特殊要因) ^{(注)1}	22	(35,248)	(5,306)	(29,942)
一般貸倒引当金繰入額 ^①	23	△2,925	△362	△2,562
業務純益	24	38,003	135	37,867
(うち国債等債券損益(5勘定戻))	25	(△3,685)	(1,324)	(△5,009)
臨時損益	26	△1,016	289	△1,306
不良債権処理額 ^②	27	4,869	251	4,617
貸出金償却	28	91	91	—
個別貸倒引当金繰入額	29	4,156	△81	4,238
債権売却損	30	△28	△28	—
偶発損失引当金繰入額	31	1	△124	126
信用保証協会責任共有制度負担金	32	627	387	240
その他不良債権処理額	33	19	7	12
貸倒引当金戻入益 ^③	34	—	—	—
償却債権取立益	35	284	209	74
株式等関係損益	36	6,339	1,528	4,811
株式等売却益	37	8,137	2,470	5,667
株式等売却損	38	1,766	910	855
株式等償却	39	31	31	—
その他臨時損益	40	△2,771	△1,196	△1,575
経常利益	41	36,986	424	36,561
経常利益(除く特殊要因) ^{(注)2}	42	33,471	3,380	30,091

(単位：百万円)

		2024年 3月期	2023年 3月期比	2023年 3月期
特別損益	43	△178	△1,747	1,569
税引前当期純利益	44	36,807	△1,323	38,130
法人税等合計	45	6,506	△4,198	10,704
法人税、住民税及び事業税	46	7,649	612	7,037
法人税等調整額	47	△1,143	△4,810	3,666
当期純利益	48	30,301	2,874	27,426
当期純利益（除く特殊要因） ^{(注) 2}	49	26,786	5,830	20,955
与信関係費用	①+②-③	1,943	△110	2,054

- (注) 1. 持分法適用関連会社の子会社における不動産売却を原資とした当該関連会社からの配当金（当期 3,514百万円、前年同期 6,470百万円）及び、アセットスワップの解消に伴うデリバティブ利益等（当期該当なし、前年同期 3,901百万円）を除いた場合の金額を表示しています。
2. 持分法適用関連会社の子会社における不動産売却を原資とした当該関連会社からの配当金（当期 3,514百万円、前年同期 6,470百万円）を除いた場合の金額を表示しています。

【連結】

(単位：百万円)

		2024年 3月期	2023年 3月期比	2023年 3月期
経常収益	51	117,944	8,325	109,618
経常利益	52	34,323	△188	34,512
親会社株主に帰属する当期純利益	53	27,364	2,295	25,068

2. 業務純益

きらぼし銀行【単体】

(単位：百万円)

	2024年 3月期	2023年 3月期比		2023年 3月期
業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	35,078		△226	35,304
職員一人当たり（千円）	15,257		608	14,649
業務純益	38,003		135	37,867
職員一人当たり（千円）	16,530		817	15,712
コア業務純益	38,763		△1,550	40,314
職員一人当たり（千円）	16,861		133	16,727

(注) 職員には、執行役員を含み、臨時雇用、嘱託及び出向者を除いた期中の平均人数を採用しております。

3. 利鞘

きらぼし銀行【単体】

<全体>

(単位：%)

	2024年 3月期	2023年 3月期比		2023年 3月期
資金運用利回 (A)	1.43		0.17	1.26
貸出金利回 (a)	1.38		0.11	1.26
有価証券利回	2.21		0.16	2.04
資金調達原価 (B)	0.97		0.10	0.86
預金等利回 (b)	0.02		0.00	0.01
外部負債利回	0.69		0.43	0.26
預貸金利回り差 (a) - (b)	1.35		0.10	1.25
総資金利鞘 (A) - (B)	0.46		0.06	0.39

(注) 貸出金利回りの算出基礎となる貸出金利息には、利子補給金が含まれております。

<国内業務部門>

(単位：%)

	2024年 3月期	2023年 3月期比		2023年 3月期
資金運用利回 (A)	1.27		0.09	1.17
貸出金利回 (a)	1.30		0.07	1.22
有価証券利回	1.93		△0.11	2.04
資金調達原価 (B)	0.91		0.08	0.83
預金等利回 (b)	0.01		△0.00	0.01
外部負債利回	0.40		0.28	0.12
預貸金利回り差 (a) - (b)	1.29		0.07	1.21
総資金利鞘 (A) - (B)	0.35		0.01	0.34

(注) 貸出金利回りの算出基礎となる貸出金利息には、利子補給金が含まれております。

4. ROE

東京きらぼしフィナンシャルグループ【連結】

(単位：%)

	2024年 3月期	2023年 3月期比	2023年 3月期
親会社株主に帰属する当期純利益ベース	7.41	0.86	6.54

$$(注) \text{ ROE【連結】} = \frac{\text{親会社株主に帰属する当期純利益等}}{(\text{期首自己資本} + \text{期末自己資本}) \div 2} \times 100$$

きらぼし銀行【単体】

(単位：%)

	2024年 3月期	2023年 3月期比	2023年 3月期
業務純益ベース（一般貸倒引当金繰入前）	10.50	△0.82	11.33
業務純益ベース	11.38	△0.77	12.15
コア業務純益ベース	11.61	△1.33	12.94
当期純利益ベース	9.07	0.27	8.80

$$(注) \text{ ROE【単体】} = \frac{\text{当期純利益等}}{(\text{期首純資産} + \text{期末純資産}) \div 2} \times 100$$

きらぼし銀行【単体】（関連会社配当金を控除した場合）

(単位：%)

	2024年 3月期	2023年 3月期比	2023年 3月期
業務純益ベース（一般貸倒引当金繰入前）	9.59	0.24	9.35
業務純益ベース	10.48	0.30	10.18
コア業務純益ベース	10.71	△0.25	10.97
当期純利益ベース	8.14	1.34	6.79

$$(注) 1. \text{ ROE【単体】} = \frac{\text{当期純利益等}}{(\text{期首純資産} + \text{期末純資産}) \div 2} \times 100$$

2. 関連会社配当金は、2024年3月期は35億円、2023年3月期は64億円を控除しております。

きらぼし銀行【連結】

(単位：%)

	2024年 3月期	2023年 3月期比	2023年 3月期
業務純益ベース（一般貸倒引当金繰入前）	8.75	△0.23	8.98
業務純益ベース	9.59	△0.23	9.82
コア業務純益ベース	9.80	△0.72	10.52
親会社株主に帰属する当期純利益ベース	7.82	0.11	7.71

$$(注) \text{ ROE【連結】} = \frac{\text{親会社株主に帰属する当期純利益等}}{(\text{期首自己資本} + \text{期末自己資本}) \div 2} \times 100$$

5. OHR

きらぼし銀行【単体】

(単位：%)

	2024年 3月期	2023年 3月期比	
		2023年 3月期	2023年 3月期
コア業務粗利益ベース	57.84	2.25	55.58
業務粗利益ベース	60.25	1.42	58.83

$$(注) \quad OHR = \frac{\text{経費}}{\text{業務粗利益}} \times 100$$

きらぼし銀行【単体】（関連会社配当金を控除した場合）

(単位：%)

	2024年 3月期	2023年 3月期比	
		2023年 3月期	2023年 3月期
コア業務粗利益ベース	60.14	0.29	59.84
業務粗利益ベース	62.75	△0.87	63.63

$$(注) \quad 1. \quad OHR = \frac{\text{経費}}{\text{業務粗利益}} \times 100$$

2. 関連会社配当金は、2024年3月期は35億円、2023年3月期は64億円を控除しております。

6. 有価証券関係損益
きらぼし銀行【単体】

(単位：百万円)

	2024年 3月期	2023年 3月期比	
		2023年 3月期	2023年 3月期
国債等債券損益	△3,685	1,324	△5,009
国債等債券売却益	1,328	△4,106	5,434
国債等債券償還益	—	△105	105
国債等債券売却損	4,993	△5,378	10,372
国債等債券償還損	—	—	—
国債等債券償却	19	△157	177
株式等損益	6,339	1,528	4,811
株式等売却益	8,137	2,470	5,667
株式等売却損	1,766	910	855
株式等償却	31	31	—

7. 自己資本比率（国内基準）

（1）東京きらぼしフィナンシャルグループ【連結】

（単位：百万円、％）

		2024年		2023年 3月末
		3月末	2023年 3月末比	
(1) 自己資本比率	(4) ÷ (5)	8.25	0.15	8.09
(2) コア資本に係る基礎項目		367,161	28,104	339,056
(3) コア資本に係る調整項目		37,814	15,142	22,671
(4) 自己資本	(2) - (3)	329,346	12,962	316,384
(イ) うち普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額		347,851	21,210	326,640
(ロ) うちコア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額		5,699	△3,110	8,809
(ハ) うち適格旧資本調達手段の額のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額		—	—	—
(5) リスク・アセット等		3,990,438	83,798	3,906,640
(6) 総所要自己資本額	(5) × 4%	159,617	3,351	156,265

（2）きらぼし銀行【単体】

（単位：百万円、％）

		2024年		2023年 3月末
		3月末	2023年 3月末比	
(1) 自己資本比率	(4) ÷ (5)	8.57	0.39	8.18
(2) コア資本に係る基礎項目		352,671	22,574	330,096
(3) コア資本に係る調整項目		16,609	3,034	13,575
(4) 自己資本	(2) - (3)	336,061	19,540	316,521
(イ) うち普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額		347,163	25,497	321,665
(ロ) うちコア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額		5,508	△2,933	8,441
(ハ) うち適格旧資本調達手段の額のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額		—	—	—
(5) リスク・アセット等		3,917,053	48,165	3,868,887
(6) 総所要自己資本額	(5) × 4%	156,682	1,926	154,755

(3) きらぼし銀行【連結】

(単位：百万円、%)

		2024年	2023年	2023年
		3月末	3月末比	3月末
(1) 自己資本比率	(4) ÷ (5)	8.63	0.28	8.35
(2) コア資本に係る基礎項目		372,006	29,539	342,466
(3) コア資本に係る調整項目		32,660	13,380	19,279
(4) 自己資本	(2) - (3)	339,346	16,159	323,186
(イ) うち普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額		352,440	22,560	329,879
(ロ) うちコア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額		5,608	△2,945	8,553
(ハ) うち適格旧資本調達手段の額のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額		—	—	—
(5) リスク・アセット等		3,928,051	58,790	3,869,261
(6) 総所要自己資本額	(5) × 4%	157,122	2,351	154,770

(4) UI銀行【単体】

(単位：百万円、%)

		2024年	2023年	2023年
		3月末	3月末比	3月末
(1) 自己資本比率	(4) ÷ (5)	6.49	△0.39	6.88
(2) コア資本に係る基礎項目		7,884	1,292	6,591
(3) コア資本に係る調整項目		2,846	711	2,135
(4) 自己資本	(2) - (3)	5,037	581	4,456
(イ) うち普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額		7,747	1,264	6,483
(ロ) うちコア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額		136	27	108
(ハ) うち適格旧資本調達手段の額のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額		—	—	—
(5) リスク・アセット等		77,562	12,871	64,691
(6) 総所要自己資本額	(5) × 4%	3,102	514	2,587

(注) 「自己資本比率」は、2006年金融庁告示第19号及び第20号に基づき算出しております。
また、信用リスク・アセットの算出においては標準的手法を、オペレーショナル・リスク相当額の算出においては基礎的手法を採用しております。

Ⅱ. 貸出金等の状況

1. リスク管理債権及び金融再生法開示債権

(1) きらぼし銀行【単体】

(単位：百万円)

	2024年 3月末	2023年	
		3月末比	3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	16,133	△6,735	22,869
危険債権	89,226	1,829	87,396
要管理債権	7,395	△208	7,603
三月以上延滞債権額	421	398	23
貸出条件緩和債権額	6,974	△606	7,580
小計	112,756	△5,113	117,870
正常債権	4,752,626	91,273	4,661,353
総与信残高	4,865,383	86,159	4,779,223

(2) UI銀行【単体】

(単位：百万円)

	2024年 3月末	2023年	
		3月末比	3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	8	8	—
危険債権	—	—	—
要管理債権	—	—	—
三月以上延滞債権額	—	—	—
貸出条件緩和債権額	—	—	—
小計	8	8	—
正常債権	282	280	1
総与信残高	290	289	1

(注) きらぼし銀行に対する貸出金は上表に含めておりません。

(総与信残高比)

(1) きらぼし銀行【単体】

(単位：%)

	2024年 3月末	2023年	
		3月末比	3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.33	△0.14	0.47
危険債権	1.83	0.00	1.82
要管理債権	0.15	△0.00	0.15
三月以上延滞債権額	0.00	0.00	0.00
貸出条件緩和債権額	0.14	△0.01	0.15
総与信残高に占める割合	2.31	△0.14	2.46

(2) UI銀行【単体】

(単位：%)

	2024年 3月末	2023年	
		3月末比	3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2.83	2.83	—
危険債権	—	—	—
要管理債権	—	—	—
三月以上延滞債権額	—	—	—
貸出条件緩和債権額	—	—	—
総与信残高に占める割合	2.83	2.83	—

(注) きらぼし銀行に対する貸出金は上表に含めておりません。

【部分直接償却を実施した場合】

(1) きらぼし銀行【単体】

(単位：百万円)

	2024年 3月末	2023年	
		3月末比	3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	5,897	△3,679	9,577
危険債権	89,226	1,829	87,396
要管理債権	7,395	△208	7,603
三月以上延滞債権額	421	398	23
貸出条件緩和債権額	6,974	△606	7,580
小計	102,519	△2,058	104,578
正常債権	4,752,626	91,273	4,661,353
総与信残高	4,855,146	89,215	4,765,931

(2) UI銀行【単体】

(単位：百万円)

	2024年 3月末	2023年	
		3月末比	3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	8	8	—
危険債権	—	—	—
要管理債権	—	—	—
三月以上延滞債権額	—	—	—
貸出条件緩和債権額	—	—	—
小計	8	8	—
正常債権	282	280	1
総与信残高	290	289	1

(注) きらぼし銀行に対する貸出金は上表に含めておりません。

(総与信残高比)

(1) きらぼし銀行【単体】

(単位：%)

	2024年 3月末	2023年	
		3月末比	3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.12	△0.07	0.20
危険債権	1.83	0.00	1.83
要管理債権	0.15	△0.00	0.15
三月以上延滞債権額	0.00	0.00	0.00
貸出条件緩和債権額	0.14	△0.01	0.15
総与信残高に占める割合	2.11	△0.08	2.19

(2) UI銀行【単体】

(単位：%)

	2024年 3月末	2023年	
		3月末比	3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2.83	2.83	—
危険債権	—	—	—
要管理債権	—	—	—
三月以上延滞債権額	—	—	—
貸出条件緩和債権額	—	—	—
総与信残高に占める割合	2.83	2.83	—

(注) きらぼし銀行に対する貸出金は上表に含めておりません。

2. 金融再生法開示債権の保全状況

(1) きらぼし銀行【単体】

(単位：百万円、%)

	2024年 3月末	2023年	2023年 3月末
		3月末比	
保全額 (A)	87,145	△4,581	91,727
貸倒引当金	18,575	△2,569	21,145
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	10,452	△3,184	13,637
危険債権	7,375	459	6,916
要管理債権	747	155	592
担保保証等	68,569	△2,011	70,581
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	5,681	△3,550	9,232
危険債権	61,220	1,209	60,010
要管理債権	1,668	329	1,338
要管理債権以下計 (B)	112,756	△5,113	117,870
保全率 (A) ÷ (B)	77.28	△0.53	77.82

(2) UI銀行【単体】

(単位：百万円、%)

	2024年 3月末	2023年	2023年 3月末
		3月末比	
保全額 (A)	8	8	—
貸倒引当金	—	—	—
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	—	—	—
危険債権	—	—	—
要管理債権	—	—	—
担保保証等	8	8	—
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	8	8	—
危険債権	—	—	—
要管理債権	—	—	—
要管理債権以下計 (B)	8	8	—
保全率 (A) ÷ (B)	100.00	100.00	—

3. 貸倒引当金の状況

(1) きらぼし銀行【単体】

(単位：百万円)

	2024年 3月末	2023年 3月末比	
		2023年 3月末	
貸倒引当金	23,327	△5,650	28,978
一般貸倒引当金	5,391	△2,925	8,316
個別貸倒引当金	17,936	△2,725	20,662

(2) UI銀行【単体】

(単位：百万円)

	2024年 3月末	2023年 3月末比	
		2023年 3月末	
貸倒引当金	136	27	108
一般貸倒引当金	136	27	108
個別貸倒引当金	—	—	—

4. 開示債権の状況

(1) きらぼし銀行【単体】

【2024年3月期】

(単位：億円)

自己査定結果 (対象：総与信等)					金融再生法開示債権及びリスク管理債権 (対象：総与信等)				
債務者区分	分類				開示債権 (与信残高)	担保 保証等	引当金	保全率	
	非分類	II分類	III分類	IV分類					
破綻先 49 <11>	44	4	— (0)	— (37)	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権 161 <58>	56	104	100.0% <100.0%>	
実質破綻先 112 <47>	89	23	— (1)	— (64)					
破綻懸念先 892	529	156	206 (73)		危険債権 892	612	73	76.8%	
要管理先 90	11	79			要管理債権 73	三月以上 延滞債権 4	16	7	32.6%
						貸出条件 緩和債権 69			
要注意先 6,945					小計 1,127 <1,025>	685	185	合計 77.2% <75.0%>	
	要管理先 以外の 要注意先 6,854		4,656		要管理債権 以外の要注 意先債権 6,871 正常債権 47,526				
正常先 40,655	40,655								
合計 48,653 <48,551>	43,526	4,920	206	—	合計 48,653 <48,551>				

総与信総額に占める割合	89.4%	10.1%	0.4%	—
-------------	-------	-------	------	---

- (注) 1. 自己査定結果は、貸出金、支払承諾見返、外国為替、貸出金に準ずる仮払金、未収利息および銀行保証付私募債を対象としております。また、銀行保証付私募債は時価で計上しております。
2. 自己査定結果における () 内は分類額に対する引当額です。引当額は非分類に計上しております。
3. きらぼし銀行は、部分直接償却は実施しておりませんが、実施した場合の計数を < > 内に記載しております。
4. 部分直接償却とは、自己査定により回収不可能額又は無価値と判定した担保・保証付債権について、IV分類額を貸倒償却として債権額から直接減額することです。

(2) UI銀行【単体】

【2024年3月期】

(単位：億円)

自己査定結果 (対象：総与信等)					金融再生法開示債権及びリスク管理債権 (対象：総与信等)					
債務者区分		分類				開示債権 (与信残高)	担保 保証等	引当金	保全率	
		非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類					
破綻先 — <—>		—	—	—	—	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権 0 <0>	0	—	100.0% <100.0%>	
実質破綻先 0 <0>		0	—	—	—					
破綻懸念先 —		—	—	—	—					
要注意先 0	要管理先 —	—	—	—	要管理債権 —	三月以上 延滞債権 —	—	—	—	
						貸出条件 緩和債権 —				
		要管理先 以外の 要注意先 0	0	—	—	小計 0 <0>	0	—	合計 100.0% <100.0%>	
正常先 2		2	—	—	要管理債権 以外の要注 意先債権 0					
正常債権 2						正常債権 2				
合計 2 <2>		2	—	—	—	合計 2 <2>				
総与信総額に占める割合		100.0%	—	—	—					

- (注) 1. 自己査定結果は、貸出金、外国為替、貸出金に準ずる仮払金、未収利息を対象としております。
 2. 自己査定結果における () 内は分類額に対する引当額です。引当額は非分類に計上しております。
 3. UI銀行は、部分直接償却は実施しておりませんが、実施した場合の計数を< >内に記載しております。
 4. 部分直接償却とは、自己査定により回収不可能額又は無価値と判定した担保・保証付債権について、Ⅳ分類額を貸倒償却として債権額から直接減額することです。
 5. きらぼし銀行に対する貸出金は上表に含めておりません。

5. 業種別貸出金等

きらぼし銀行【単体】

①業種別貸出金

(単位：百万円)

	2024年	2023年	2023年
	3月末	3月末比	3月末
全店分	4,833,110	97,712	4,735,398
製造業	367,223	△21,063	388,286
農業、林業	1,297	12	1,285
漁業	306	△8	314
鉱業、採石業、砂利採取業	1,508	△265	1,773
建設業	214,802	△10,884	225,686
電気・ガス・熱供給・水道業	24,375	3,079	21,296
情報通信業	135,309	1,746	133,563
運輸業、郵便業	67,970	△8,877	76,847
卸売業・小売業	525,890	△31,342	557,232
金融業・保険業	400,829	38,979	361,850
不動産業	1,418,440	25,944	1,392,496
(うち不動産取引業)	(536,454)	(△18,969)	(555,423)
(うち不動産賃貸業等)	(881,986)	(44,914)	(837,072)
物品賃貸業	80,656	△31,458	112,114
学術研究、専門・技術サービス業	96,057	1,479	94,578
宿泊業	15,825	△397	16,222
飲食業	54,652	△4,489	59,141
生活関連サービス業、娯楽業	70,095	△16,466	86,561
教育、学習支援業	44,656	1,390	43,266
医療・福祉	205,642	4,629	201,013
その他サービス	115,837	△5,804	121,641
地方公共団体	210,724	122,679	88,045
その他	781,006	28,826	752,180

(注) 1. 特別国際金融取引勘定を「その他」に含めて記載しています。以下②、③も同様であります。

2. 不動産取引業とは不動産取引の免許を有する業者による不動産業であり、不動産賃貸業等とは主にアパート経営等を営む個人経営者による賃貸業等であります。以下②、③も同様であります。

②業種別貸出金（比率）

（単位：％）

	2024年	2023年	2023年
	3月末	3月末比	3月末
全店分	100.00%	—	100.00%
製造業	7.59%	△0.60%	8.19%
農業、林業	0.02%	△0.00%	0.02%
漁業	0.00%	△0.00%	0.00%
鉱業、採石業、砂利採取業	0.03%	△0.00%	0.03%
建設業	4.44%	△0.32%	4.76%
電気・ガス・熱供給・水道業	0.50%	0.05%	0.44%
情報通信業	2.79%	△0.02%	2.82%
運輸業、郵便業	1.40%	△0.21%	1.62%
卸売業・小売業	10.88%	△0.88%	11.76%
金融業・保険業	8.29%	0.65%	7.64%
不動産業	29.34%	△0.05%	29.40%
(うち不動産取引業)	(11.09%)	(△0.62%)	(11.72%)
(うち不動産賃貸業等)	(18.24%)	(0.57%)	(17.67%)
物品賃貸業	1.66%	△0.69%	2.36%
学術研究、専門・技術サービス業	1.98%	△0.00%	1.99%
宿泊業	0.32%	△0.01%	0.34%
飲食業	1.13%	△0.11%	1.24%
生活関連サービス業、娯楽業	1.45%	△0.37%	1.82%
教育、学習支援業	0.92%	0.01%	0.91%
医療・福祉	4.25%	0.00%	4.24%
その他サービス	2.39%	△0.17%	2.56%
地方公共団体	4.36%	2.50%	1.85%
その他	16.15%	0.27%	15.88%

③業種別リスク管理債権

(単位：百万円)

	2024年 3月末	2023年 3月末比	
		2023年 3月末	
全店分	112,756	△5,113	117,870
製造業	19,463	1,402	18,060
農業、林業	—	—	—
漁業	—	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	453	453	—
建設業	8,528	△94	8,623
電気・ガス・熱供給・水道業	—	△89	89
情報通信業	5,795	34	5,761
運輸業、郵便業	3,656	△152	3,808
卸売業・小売業	32,637	△4,243	36,880
金融業・保険業	404	145	258
不動産業	6,147	△3,795	9,943
(うち不動産取引業)	(1,107)	(△333)	(1,441)
(うち不動産賃貸業等)	(5,040)	(△3,461)	(8,501)
物品賃貸業	600	21	579
学術研究、専門・技術サービス業	5,253	△756	6,010
宿泊業	1,674	△133	1,807
飲食業	7,065	△231	7,297
生活関連サービス業、娯楽業	4,194	415	3,779
教育、学習支援業	2,222	730	1,492
医療・福祉	2,943	446	2,497
その他サービス	4,893	408	4,485
地方公共団体	—	—	—
その他	6,820	323	6,497

6. 貸出金・預金残高等の状況

① 貸出金の状況

(1) きらぼし銀行【単体】

(単位：百万円、%)

	2024年 3月末	2023年 3月末比	2023年 3月末
貸出金(末残)	4,833,110	97,711	4,735,398
(除く特別国際金融取引勘定) (A)	(4,833,110)	(97,711)	(4,735,398)
中小企業等貸出金 (B)	3,996,431	△27,908	4,024,339
うち中小企業貸出	3,301,116	△22,107	3,323,224
うち個人向け貸出	695,315	△5,800	701,115
中小企業等貸出比率 (B)÷(A)	82.68	△2.29	84.98
貸出金(平残)	4,815,448	299,751	4,515,696

(2) U I 銀行【単体】

(単位：百万円、%)

	2024年 3月末	2023年 3月末比	2023年 3月末
貸出金(末残)	289	287	1
(除く特別国際金融取引勘定) (A)	(289)	(287)	(1)
中小企業等貸出金 (B)	289	287	1
うち中小企業貸出	—	—	—
うち個人向け貸出	289	287	1
中小企業等貸出比率 (B)÷(A)	100.00	—	100.00
貸出金(平残)	81	81	0

(注) U I 銀行では、2023年3月より消費者ローンの取扱いを開始しております。

なお、きらぼし銀行に対する貸出金は上表に含めておりません。

(3) きらぼし銀行及びU I 銀行の合算

(単位：百万円、%)

	2024年 3月末	2023年 3月末比	2023年 3月末
貸出金(末残)	4,833,399	97,999	4,735,400
(除く特別国際金融取引勘定) (A)	(4,833,399)	(97,999)	(4,735,400)
中小企業等貸出金 (B)	3,996,721	△27,620	4,024,341
うち中小企業貸出	3,301,116	△22,107	3,323,224
うち個人向け貸出	695,605	△5,512	701,117
中小企業等貸出比率 (B)÷(A)	82.68	△2.29	84.98
貸出金(平残)	4,815,529	299,832	4,515,696

(注) U I 銀行では、2023年3月より消費者ローンの取扱いを開始しております。

なお、きらぼし銀行に対する貸出金は上表に含めておりません。

② 消費者ローン残高

(1) きらぼし銀行【単体】

(単位：百万円)

	2024年 3月末	2023年 3月末比	2023年 3月末
消費者ローン	695,315	△5,800	701,115
うち住宅ローン	629,773	△1,934	631,708
うちその他ローン	65,541	△3,865	69,407

(2) UI銀行【単体】

(単位：百万円)

	2024年 3月末	2023年 3月末比	2023年 3月末
消費者ローン	289	287	1
うち住宅ローン	—	—	—
うちその他ローン	289	287	1

(注) UI銀行では、2023年3月より消費者ローンの取扱いを開始しております。

なお、きらぼし銀行に対する貸出金は上表に含めておりません。

(3) きらぼし銀行及びUI銀行の合算

(単位：百万円)

	2024年 3月末	2023年 3月末比	2023年 3月末
消費者ローン	695,605	△5,512	701,117
うち住宅ローン	629,773	△1,934	631,708
うちその他ローン	65,831	△3,577	69,408

(注) UI銀行では、2023年3月より消費者ローンの取扱いを開始しております。

なお、きらぼし銀行に対する貸出金は上表に含めておりません。

③ 預金等の状況

(1) きらぼし銀行【単体】

(単位：百万円)

	2024年 3月末	2023年	
		3月末比	3月末
預金等（未残）	5,543,896	186,149	5,357,746
預金	5,472,896	124,649	5,348,246
個人預金	2,999,913	△21,139	3,021,053
法人預金	2,083,389	86,775	1,996,614
その他預金	389,593	59,013	330,579
譲渡性預金	71,000	61,500	9,500
預金等（平残）	5,448,511	330,085	5,118,425
預金	5,435,119	326,854	5,108,264
譲渡性預金	13,392	3,231	10,160

(2) UI銀行【単体】

(単位：百万円)

	2024年 3月末	2023年	
		3月末比	3月末
預金等（未残）	403,489	67,629	335,860
預金	403,489	67,629	335,860
個人預金	403,489	67,629	335,860
預金等（平残）	414,608	199,243	215,365
預金	414,608	199,243	215,365

(3) きらぼし銀行及びUI銀行の合算

(単位：百万円)

	2024年 3月末	2023年	
		3月末比	3月末
預金等（未残）	5,947,386	253,779	5,693,607
預金	5,876,386	192,279	5,684,107
個人預金	3,403,402	46,489	3,356,913
法人預金	2,083,389	86,775	1,996,614
その他預金	389,593	59,013	330,579
譲渡性預金	71,000	61,500	9,500
預金等（平残）	5,863,119	529,328	5,333,791
預金	5,849,727	526,097	5,323,630
譲渡性預金	13,392	3,231	10,160

④ 地域別預金・貸出金残高
 (1) きらぼし銀行【単体】

(単位：百万円)

	2024年 3月末	2023年	
		3月末比	3月末
預金	5,472,896	124,649	5,348,246
東京都	4,263,822	82,316	4,181,506
神奈川県	1,121,471	39,293	1,082,178
その他	87,602	3,040	84,562
貸出金	4,833,110	97,711	4,735,398
東京都	4,204,443	103,413	4,101,030
神奈川県	566,595	△7,091	573,686
その他	62,070	1,388	60,681

(2) U I 銀行【単体】

(単位：百万円)

	2024年 3月末	2023年	
		3月末比	3月末
預金	403,489	67,629	335,860
東京都	185,680	30,623	155,056
神奈川県	79,048	15,141	63,907
その他※	138,761	21,864	116,896
貸出金	289	287	1
東京都	39	39	0
神奈川県	27	27	—
その他※	222	221	1

(注) U I 銀行では、2023年3月より消費者ローンの取扱いを開始しております。
 なお、きらぼし銀行に対する貸出金は上表に含めておりません。

※その他地域の分布状況

(単位：百万円)

	2024年 3月末	2023年	
		3月末比	3月末
預金	138,761	21,864	116,896
関東	58,685	8,523	50,162
関西	26,310	4,341	21,968
東海	16,554	1,979	14,575
その他	37,210	7,019	30,190
貸出金	222	221	1
関東	48	48	—
関西	55	54	0
東海	23	23	—
その他	95	94	1

(3) きらぼし銀行及びU I 銀行の合算

(単位：百万円)

	2024年 3月末	2023年	
		3月末比	3月末
預金	5,876,386	192,279	5,684,107
東京都	4,449,502	112,940	4,336,562
神奈川県	1,200,519	54,434	1,146,085
その他	226,363	24,904	201,459
貸出金	4,833,399	97,999	4,735,400
東京都	4,204,483	103,452	4,101,030
神奈川県	566,623	△7,063	573,686
その他	62,293	1,610	60,683

(注) U I 銀行では、2023年3月より消費者ローンの取扱いを開始しております。
 なお、きらぼし銀行に対する貸出金は上表に含めておりません。

⑤ 預かり資産残高

(1) きらぼし銀行【単体】

(単位：百万円)

	2024年 3月末	2023年	
		3月末比	3月末
預かり資産	423,349	22,825	400,523
投資信託	154,453	17,672	136,780
生命保険	252,033	14,572	237,460
公共債	16,861	△9,420	26,282

(2) きらぼしライフデザイン証券

(単位：百万円)

	2024年 3月末	2023年	
		3月末比	3月末
預かり資産	284,497	81,670	202,827
投資信託	264,009	75,444	188,564
公共債	57	△80	137
その他	20,431	6,305	14,125

(3) きらぼし銀行及びきらぼしライフデザイン証券の合算

(単位：百万円)

	2024年 3月末	2023年	
		3月末比	3月末
預かり資産	707,846	104,495	603,351
投資信託	418,463	93,117	325,345
生命保険	252,033	14,572	237,460
公共債	16,918	△9,500	26,419
その他	20,431	6,305	14,125

⑥ 店舗及び役職員の状況
きらぼし銀行【単体】

(単位：店、人)

	2024年 3月末	2023年	
		3月末比	3月末
国内本支店（含む出張所）	164	△2	166
東京都	119	△5	124
神奈川県	41	3	38
その他	4	－	4
役職員数	2,224	△99	2,323
役員数	10	1	9
職員数	2,214	△100	2,314

(注) 職員数は、執行役員を含み、臨時雇用、嘱託及び出向者を除いております。

⑦ 信託業務
きらぼし銀行【単体】

(単位：百万円)

		2024年 3月期	2023年	
			3月期比	3月期
公共工事代金債権信託	取扱金額	36,553	2,207	34,345
	期末残高	27,022	6,090	20,932
不動産管理信託	取扱金額	9,076	△27,860	36,936
	期末残高	95,767	6,050	89,716
その他	取扱金額	148	125	23
	期末残高	3,053	233	2,820
合計	取扱金額	45,778	△25,526	71,305
	期末残高	125,843	12,374	113,469

Ⅲ. 有価証券の評価損益

1. 評価基準

売買目的有価証券	時価法
満期保有目的の債券	償却原価法
その他有価証券	時価法（評価差額を全部純資産直入） ただし、市場価格のない株式等については原価法
子会社株式及び関連会社株式	原価法

2. 評価損益

(1) 東京きらぼしフィナンシャルグループ【連結】

(単位：百万円)

	2024年3月末				2023年3月末		
	評価損益	2023年 3月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的の債券	△1,449	△189	40	1,489	△1,260	—	1,260
その他有価証券	△3,065	7,595	29,710	32,775	△10,660	18,982	29,643
株式	20,585	9,863	20,751	165	10,721	11,903	1,181
債券	△14,364	△5,643	769	15,133	△8,720	468	9,189
その他	△9,286	3,375	8,188	17,475	△12,661	6,610	19,272
合計	△4,514	7,406	29,750	34,265	△11,921	18,982	30,903

(2) きらぼし銀行【単体】

(単位：百万円)

	2024年3月末				2023年3月末		
	評価損益	2023年 3月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的の債券	△1,465	△216	—	1,465	△1,249	—	1,249
その他有価証券	△2,268	6,968	29,947	32,216	△9,236	20,047	29,284
株式	19,956	9,763	20,114	157	10,192	11,527	1,334
債券	△14,038	△5,748	915	14,953	△8,289	776	9,066
その他	△8,187	2,952	8,917	17,105	△11,140	7,743	18,883
合計	△3,733	6,752	29,947	33,681	△10,485	20,047	30,533

以上



東京きらぼしフィナンシャルグループ
2024年3月期
決算概要

2024年3月期 決算サマリー

東京きらぼしFG(連結)

		24/3期業績			(億円)	
		① 23/3 (実績)	② 24/3 (実績)	前年同期比 (②-①)	③ 24/3 (修正業績予想)	進捗率 (② / ③)
1	経常利益	307	329	+21	301	109.5%
2	親会社株主に帰属する当期純利益	211	256	+45	240	106.8%

24/3	親会社株主に帰属する 当期純利益
前年同期比 +21.2% (211億円 → 256億円)	

(※)23年11月1日付、通期業績予想修正(当期純利益220億円 → 240億円)

きらぼし銀行(単体)

		24/3期業績			(億円)	
		① 23/3 (実績)	② 24/3 (実績)	前年同期比 (②-①)	③ 24/3 (修正業績予想)	進捗率 (② / ③)
1	コア業務粗利益	907	919	+11	909	101.1%
2	資金利益	744	814	+70	794	—
3	貸出金利息	572	665	+92	651	—
4	有価証券利息	192	197	+4	195	—
5	その他資金利益	▲21	▲47	▲26	▲52	—
6	非金利収益	163	104	▲58	115	—
7	経費	▲504	▲531	▲27	▲529	—
8	コア業務純益	403	387	▲15	380	102.0%
9	コア業務純益(除く特殊要因)	299	352	+53	345	102.1%
10	与信関係費用	▲20	▲19	+1	▲26	—
11	国債等債券損益	▲50	▲36	+13	▲35	—
12	株式等関係損益	48	63	+15	48	—
13	その他臨時損益	▲15	▲24	▲9	▲35	—
14	経常利益	365	369	+4	332	111.4%
15	経常利益(除く特殊要因)	300	334	+33	297	112.6%
16	特別損益	15	▲1	▲17	▲1	—
17	法人税等	▲107	▲65	+41	▲50	—
18	当期純利益	274	303	+28	279	108.6%
19	当期純利益(除く特殊要因)	209	267	+58	244	109.7%

24/3	経常利益
前年同期比 +1.1% (365億円 → 369億円)	

24/3	当期純利益
前年同期比 +10.4% (274億円 → 303億円)	

特殊要因を除いた場合	
24/3	経常利益
前年同期比 +11.2% (300億円 → 334億円)	
24/3	当期純利益
前年同期比 +27.8% (209億円 → 267億円)	

1 コア業務純益(除く特殊要因)

※以下の特殊要因を除いた場合の金額を表示

(億円)	23/3	24/3
① 関連会社配当金	64	35
② デリバティブ利益等	39	—
計(①+②)	103	35

①:持分法適用関連会社の子会社における不動産売却を原資とした当該関連会社からの配当金

②:アセットスワップの解消に伴うデリバティブ利益等

2 経常利益(除く特殊要因)・当期純利益(除く特殊要因)

※以下の特殊要因を除いた場合の金額を表示

(億円)	23/3	24/3
① 関連会社配当金	64	35

①:持分法適用関連会社の子会社における不動産売却を原資とした当該関連会社からの配当金

注:前年同期比の符号は、利益の増加は「+」、利益の減少は「▲」で表示

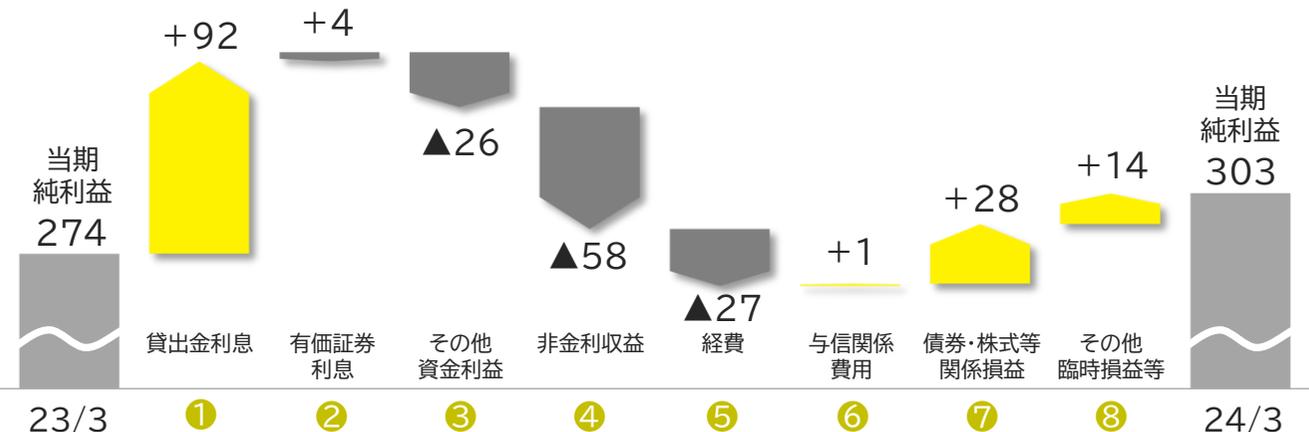
(※)23年11月1日付、通期業績予想修正(当期純利益245億円 → 279億円)

当期純利益の増減要因(きらぼし銀行)

※本頁の各計数の符号は、利益の増加は「+」、利益の減少は「▲」で表示

主要項目	前年同期比	ポイント	《参考》特殊要因除く 前年同期比
① 貸出金利息	+92億円	メイン化取引の推進や事業性ファイナンスへの取組み等により、引き続き貸出金は増加、利回りも上昇し、前年同期比+92億円	+92億円
② 有価証券利息配当金	+4億円	特殊要因(※1)の計上が同比▲29億円となった一方、外国証券利息やファンド収益の増加等により合計では同比+4億円	+34億円
③ その他資金利益	▲26億円	外貨調達コストの増加(▲5億円)やUI銀行への借入金利息の支払い増加(▲12億円)等により同比▲26億円	▲26億円
④ 非金利収益	▲58億円	外国為替売買損(▲14億円)を計上したことや、前期計上したアセットスワップ解消等の利益(39億円)がなくなったこと等により全体で同比▲58億円	▲19億円
⑤ 経費	▲27億円	ベースアップによる人件費の増加等により同比▲27億円	▲27億円
⑥ 与信関係費用	+1億円	一般貸倒引当金の実績率低下等により同比+1億円	+1億円
⑦ 債券・株式等関係損益	+28億円	外国債券売却損の減少や純投資株式売却益の増加等により同比+28億円	▲10億円
⑧ その他臨時損益 特別損益・法人税等	+14億円	税効果会計における繰延税金資産の回収見込額が増加したことによる法人税等の減少(+23億円)等により、同比+14億円	+14億円
計	+28億円	※1: 持分法適用関連会社の子会社における不動産売却を原資とした当該関連会社からの配当金(23/3期:64億円→24/3期:35億円)	計 +58億円

前年同期からの増減 (億円)



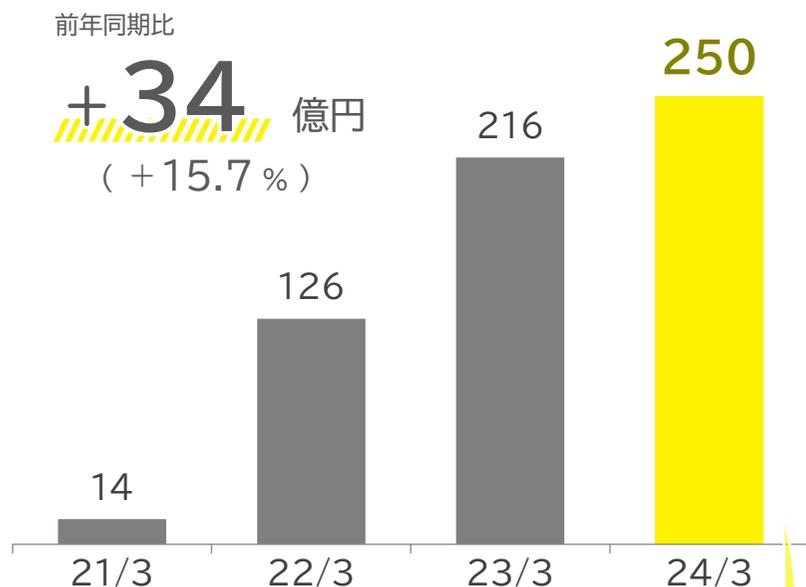
連単差

(億円)

きらぼし銀行【単体】当期純利益	303
グループ連結利益【うち創業赤字等の影響:▲27】	▲3
連結グループ会社間の内部取引消去 (上記※1の配当金35億円等) 等	▲44
東京きらぼしFG【連結】当期純利益	256

顧客向けサービス業務利益(きらぼし銀行)

1. 顧客向けサービス業務利益 (億円)



増加のポイント

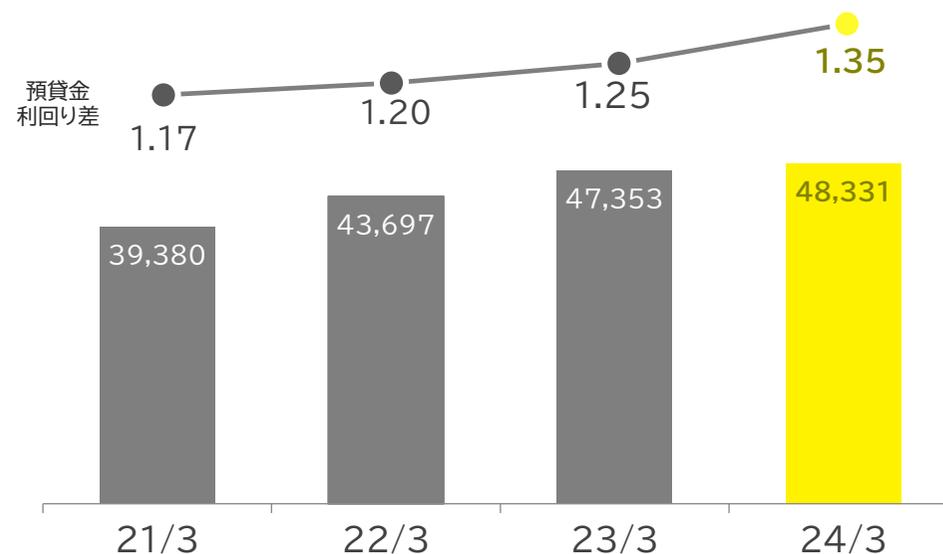
- 1 貸出金残高(未残) 前年同期比 **+977**億円
- 2 預貸金利回り差 前年同期比 **+0.10**%pt

※算出方法: (貸出金残高×預貸金利回り差) + 役務取引等利益 - 営業経費

要因分解 (億円・%)

	22/3	23/3	24/3	前年同期比
① 貸出金残高(未残)	43,697	47,353	48,331	+977
② 預貸金利回り差	1.19	1.25	1.35	+0.10
③ 役務取引等利益	115	127	126	▲1
④ 営業経費 (経費+退職給付費用等臨時処理分)	511	503	530	▲26
顧客向けサービス業務利益 (①×②+③-④)	126	216	250	+34

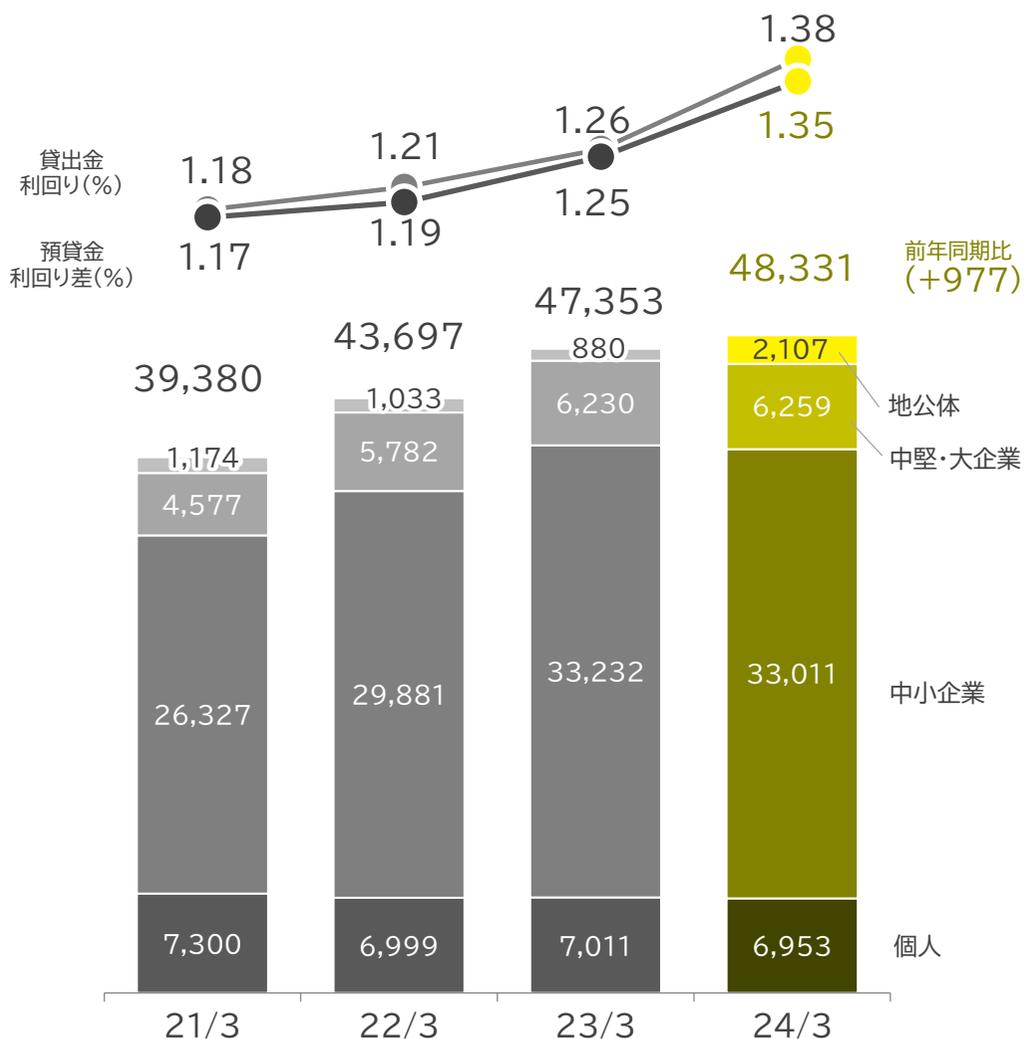
貸出金残高・預貸金利回り差 (億円・%)



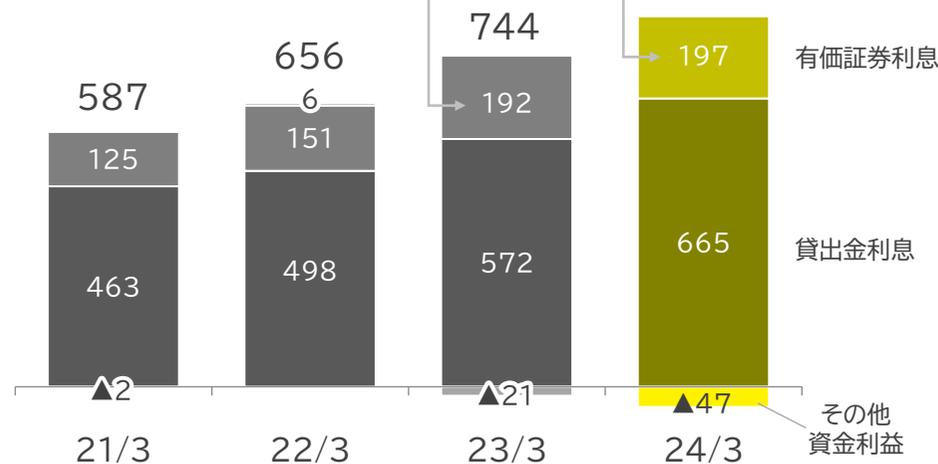
貸出金・信託財産(きらぼし銀行)

メイン化取引の推進・事業性ファイナンス等への取組みにより、利回りは引き続き上昇
 貸出金残高も増加基調にある一方、ディストリビューションの実施などにより中小企業向け貸出は微減

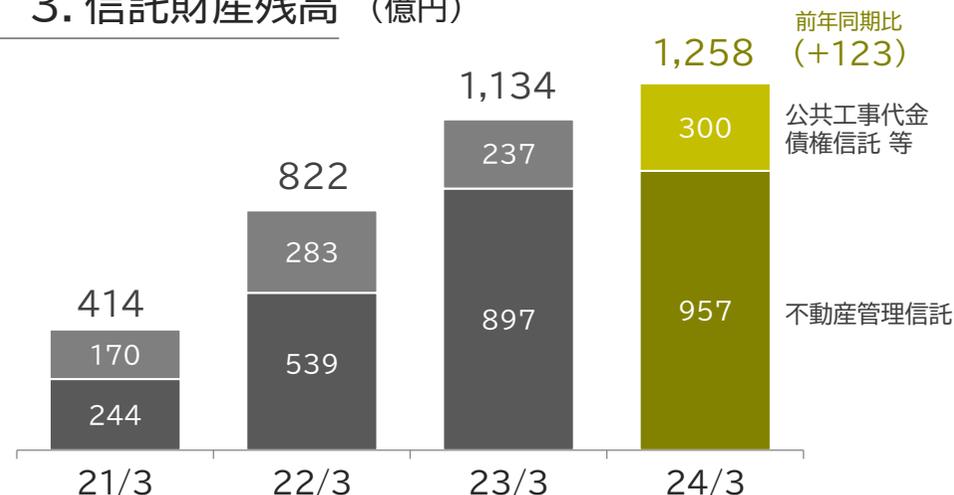
1. 顧客別貸出金残高 (億円)



2. 資金利益 (億円)



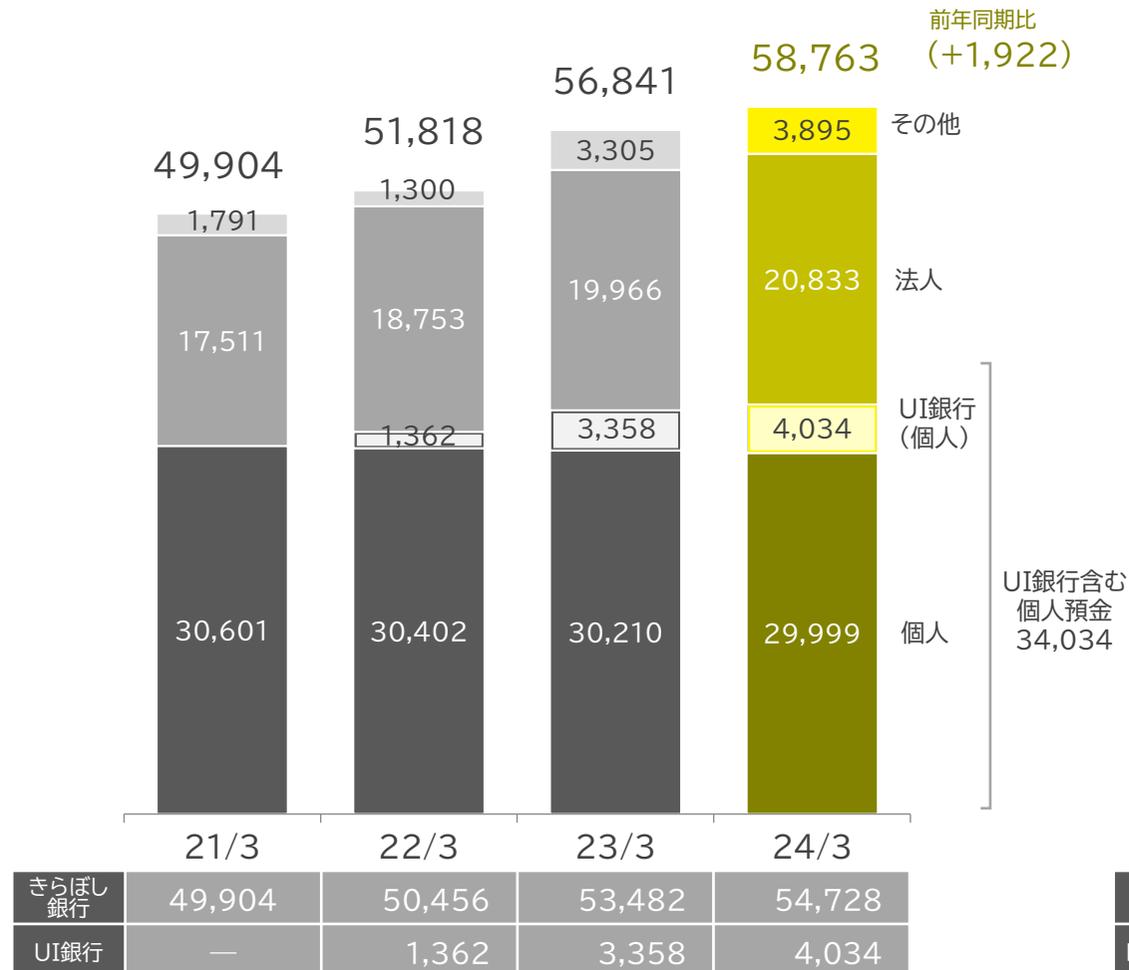
3. 信託財産残高 (億円)



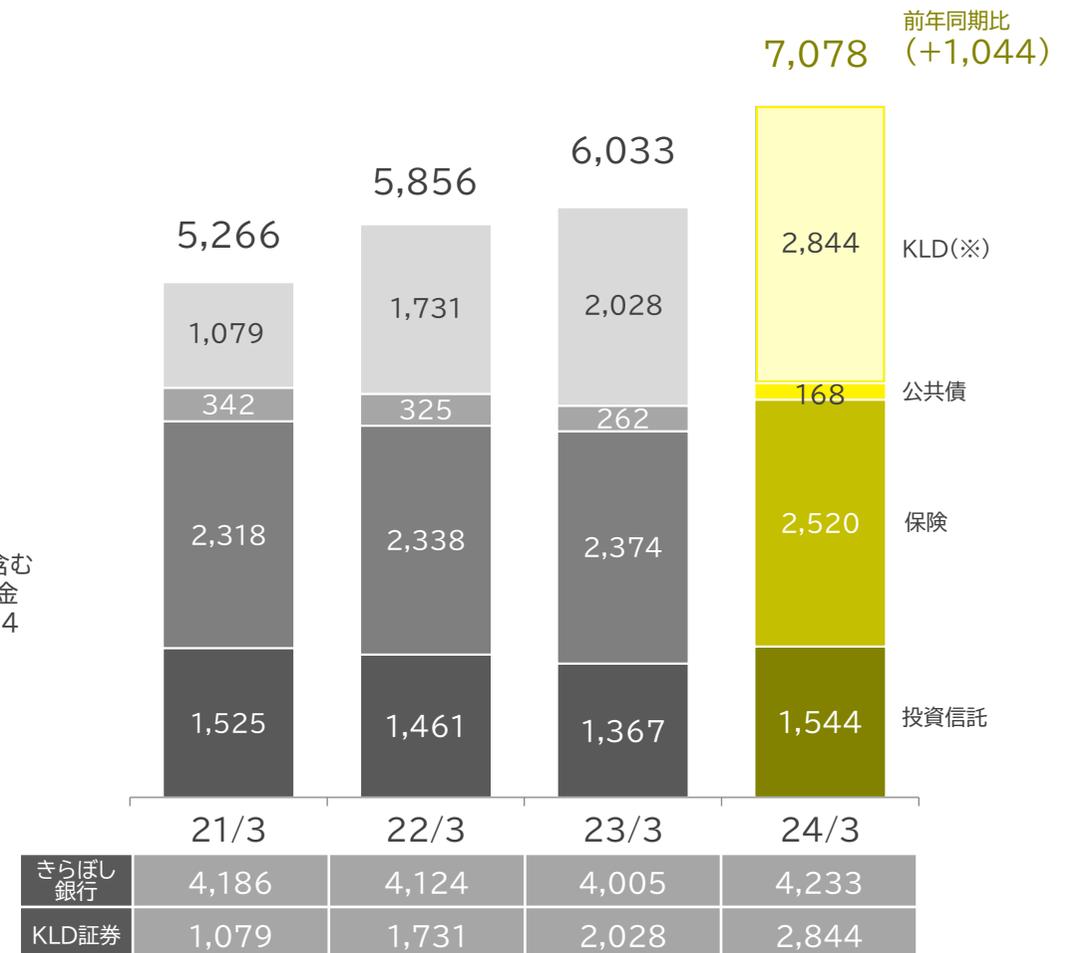
預金・預かり資産残高(きらぼし銀行 + UI銀行 / KLD証券)

UI銀行の預金残高(24/3期:4,034億円)が堅調に積み上がり、グループ全体では前年同期比+1,922億円
預かり資産残高は、きらぼしライフデザイン証券の残高を中心に増加傾向

1. 顧客別預金残高 (きらぼし銀行+UI銀行) (億円)



2. 項目別預かり資産残高 (きらぼし銀行+KLD) (億円)



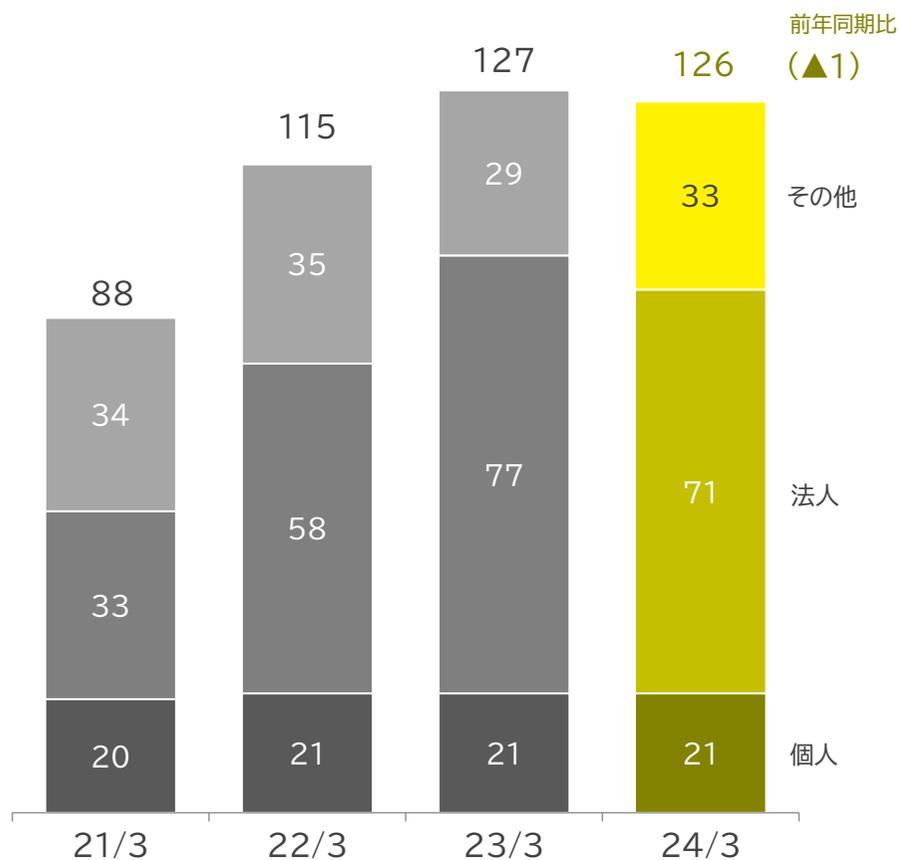
※譲渡性預金を含まない
※UI銀行は2022年1月開業

※KLD:きらぼしライフデザイン証券

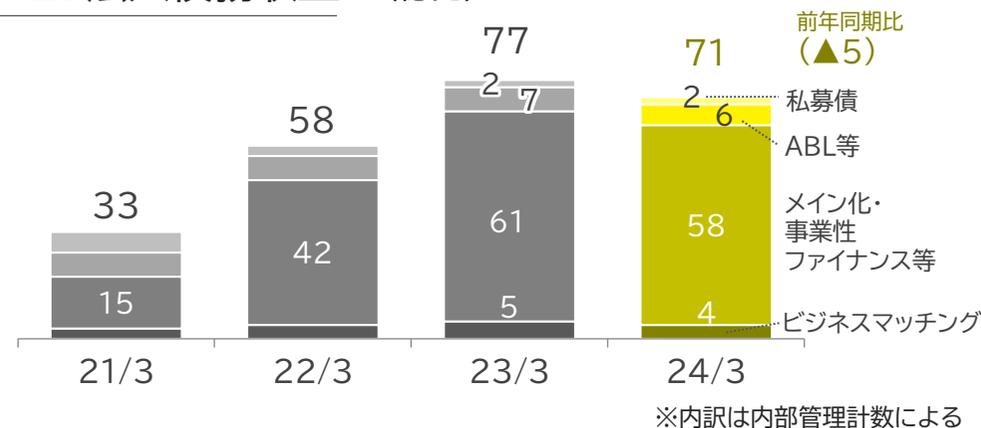
役務取引等利益(きらぼし銀行)

法人役務収益は事業性ファイナンス等により大きく伸長した前年度水準と比較し減収となった一方で、個人役務収益は販売手数料に頼らない残高重視の営業体制に転換し、概ね横ばいで推移

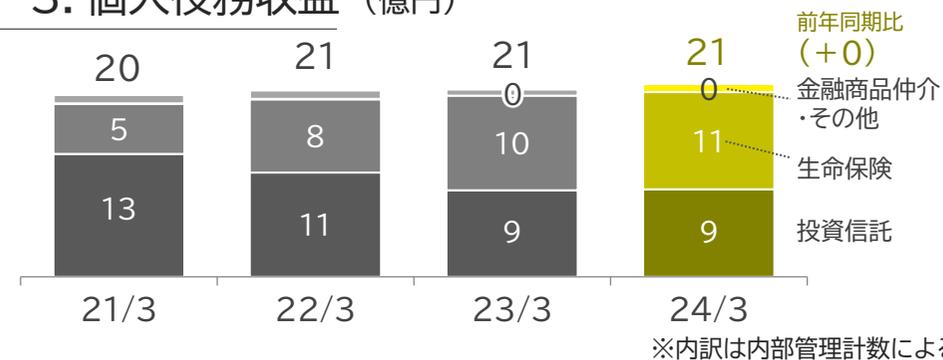
1. 役務取引等利益 (億円)



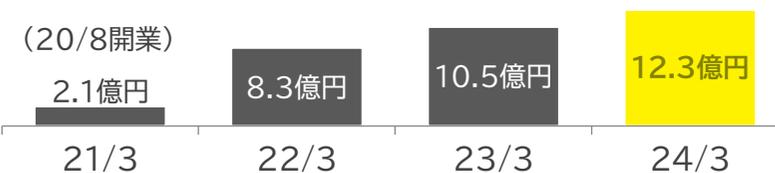
2. 法人役務収益 (億円)



3. 個人役務収益 (億円)



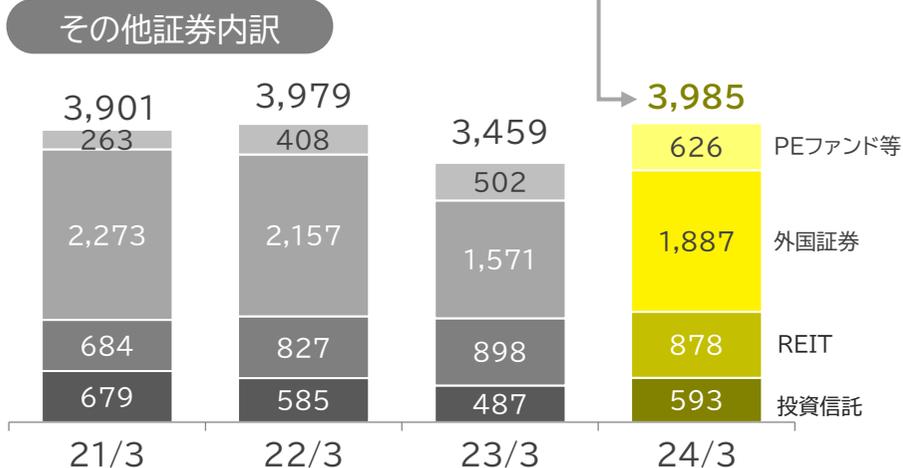
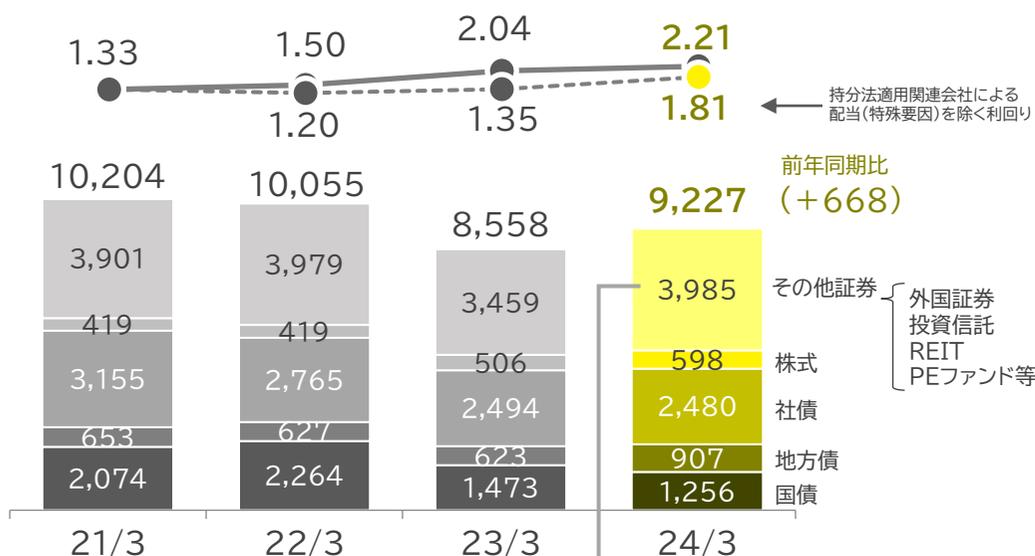
【参考】きらぼしライフデザイン証券手数料収益(※上記個人役務収益には含まれない)



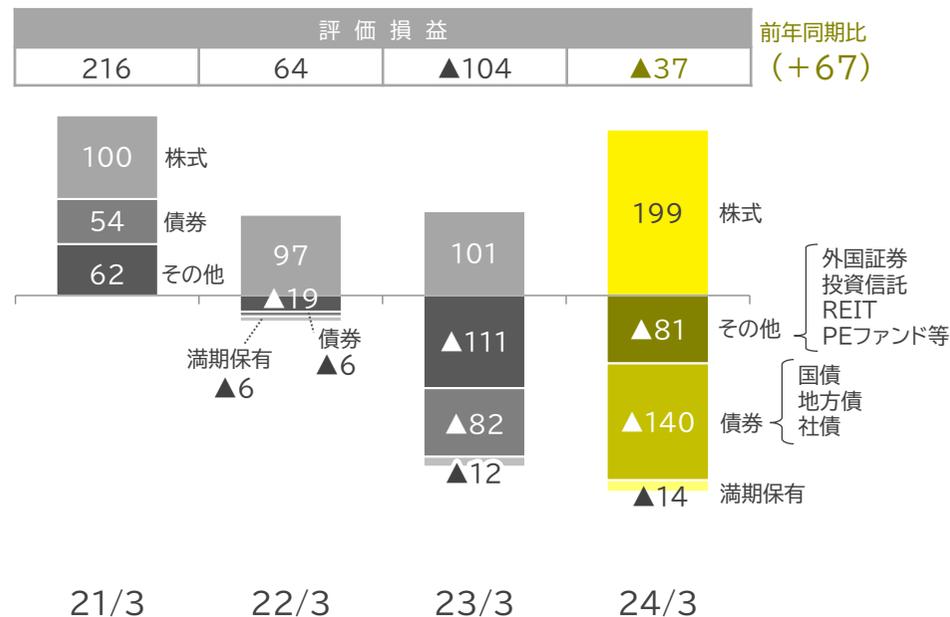
有価証券(きらぼし銀行)

低クーポン債の処理を進め、円債は地方債等への入れ替え、外債は変動債への入れ替えを実施

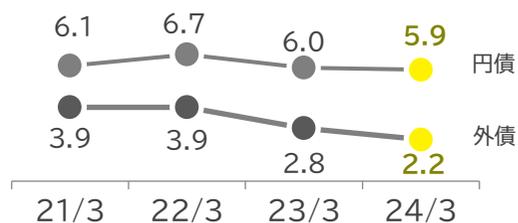
1. 有価証券残高・利回り (億円、%)



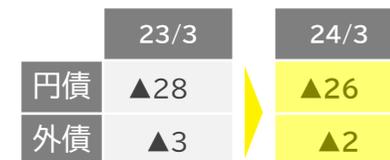
2. 有価証券評価損益 (億円)



3. デュレーション (年)



4. 金利感応度 (億円)

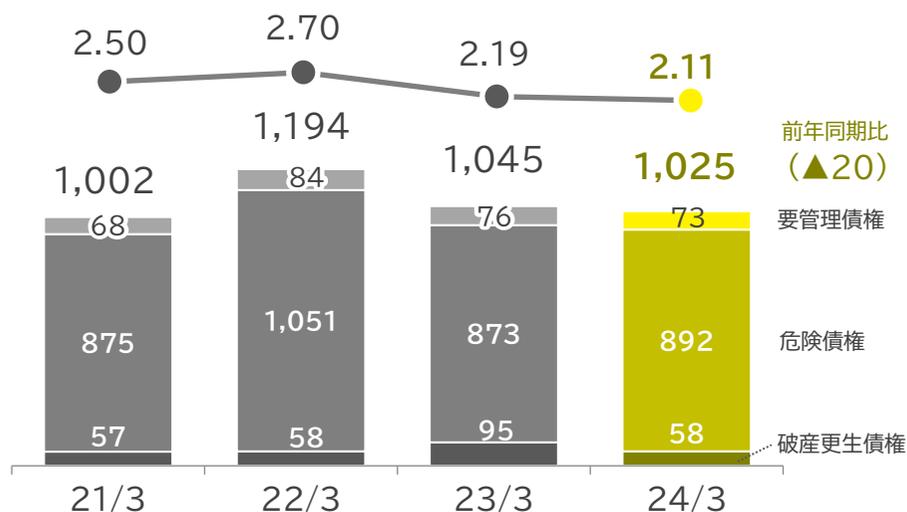


※金利が10bpパラレルに上方シフトした場合の影響
※投信を除く

金融再生法開示債権・自己資本比率

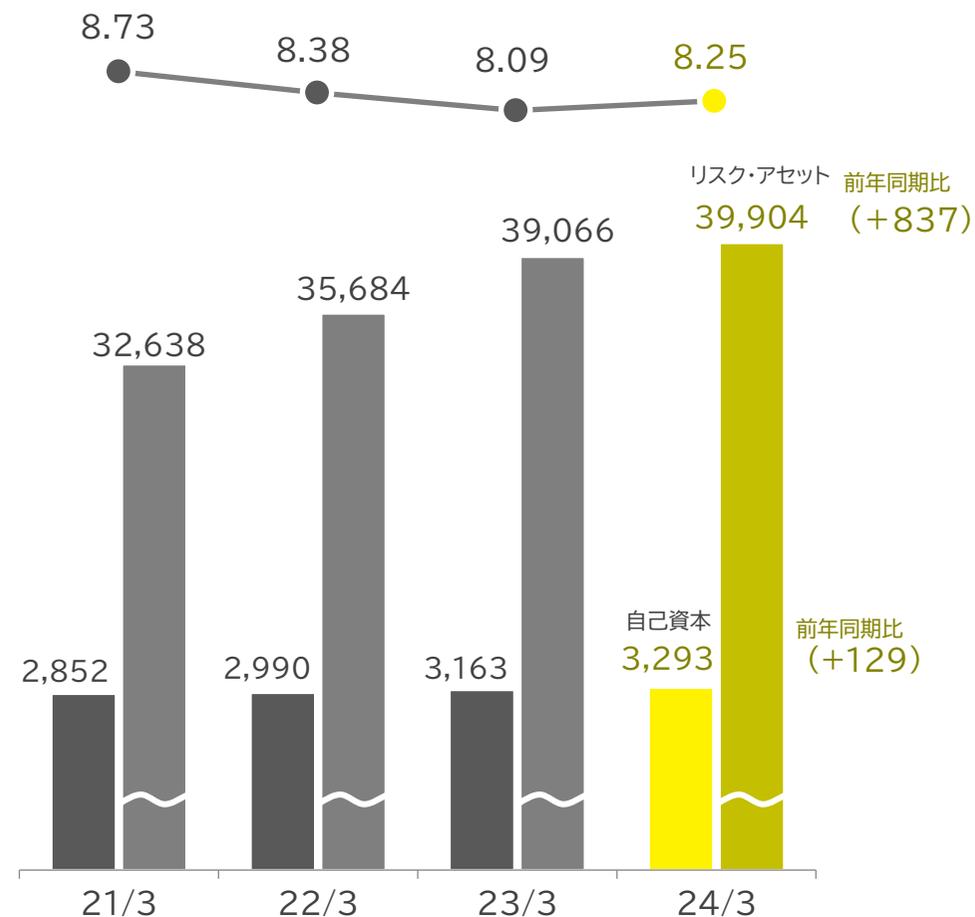
開示債権比率は、正常債権の増加や取引先のランクアップ等により前年同期比で減少
リスク・アセットが増加した一方、利益の積上げにより自己資本は増加、前年同期比で自己資本比率は上昇

1. 開示債権額・比率 (きらぼし銀行) (億円、%)



※部分直接償却を実施した場合の計数を記載しております。

3. 自己資本比率 (東京きらぼしFG連結) (億円、%)

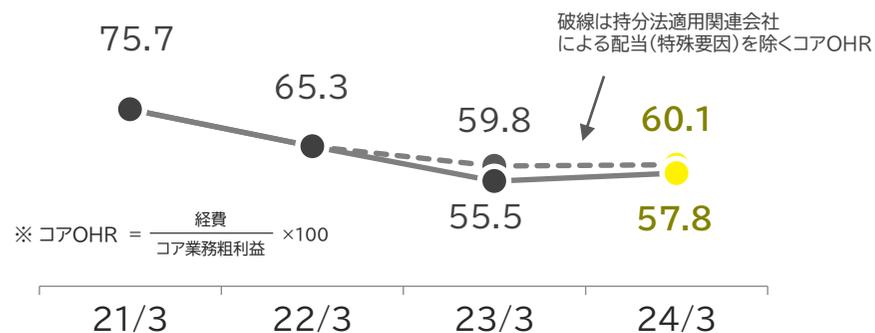


2. 与信関係費用 (億円)

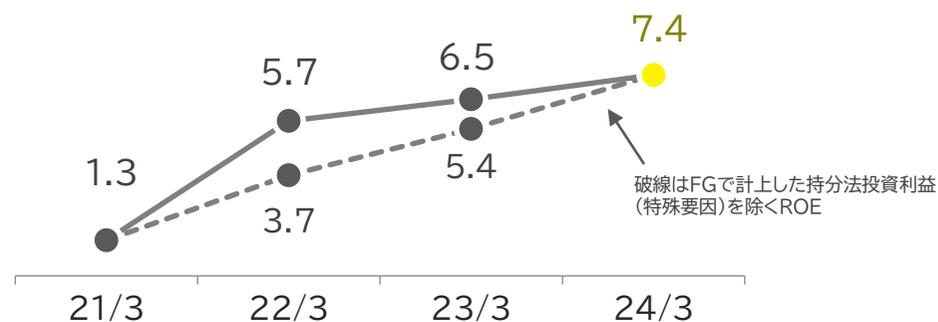
	23/3	24/3	前年同期比
① 一般貸倒引当金繰入額	▲25	▲29	▲3
② 不良債権処理額	46	48	+2
うち個別貸引繰入額	42	41	▲0
③ 貸倒引当金戻入益	—	—	—
与信関係費用 (①+②-③)	20	19	▲1

ROEは前年度に引き続き上昇基調、また24/3期の1株あたり年間配当金は3期連続の増配

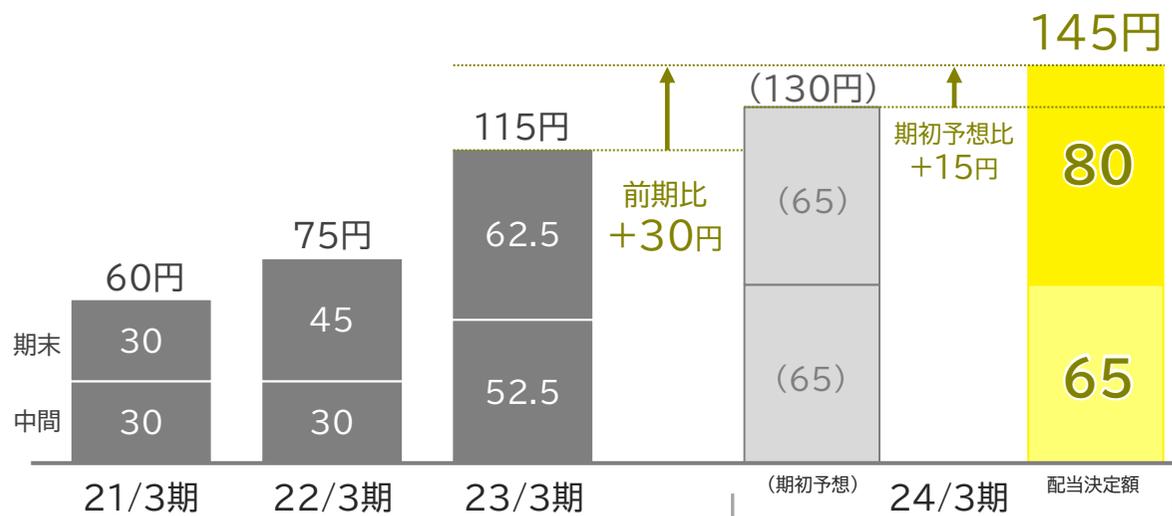
1. コアOHR (きらぼし銀行) (%)



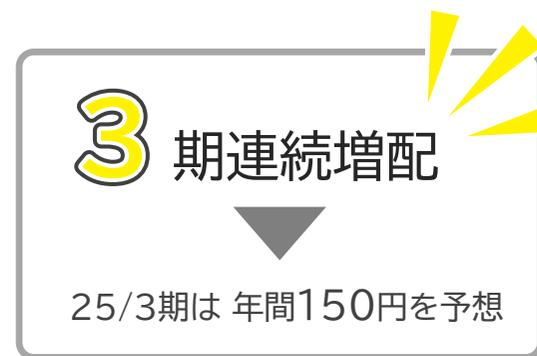
2. ROE (東京きらぼしFG連結) (%)



3.1株当たり年間配当金 (東京きらぼしFG) (円)



----- 期初計画220億円(※)に対して配当性向20%水準



※ 2023年5月12日公表の計画値。
親会社株主に帰属する当期純利益 220億円

2025年3月期 計画

東京きらぼしFG(連結)

	24/3 (実績)	25/3 (計画)	前年同期比
1 経常利益	329	321	▲8
2 親会社株主に帰属する当期純利益	256	245	▲11

きらぼし銀行(単体)

	24/3 (実績)	25/3 (計画)	前年同期比
1 コア業務粗利益	919	876	▲43
2 資金利益	814	799	▲15
3 貸出金利息	665	676	+11
4 有価証券利息	197	181	▲16
5 その他資金利益	▲47	▲58	▲11
6 非金利収益	104	77	▲27
7 経費	▲531	▲530	+1
8 コア業務純益	387	346	▲41
9 与信関係費用	▲19	▲50	▲31
10 国債等債券損益	▲36	6	+42
11 株式等関係損益	63	28	▲35
12 その他臨時損益	▲24	▲26	▲2
13 経常利益	369	304	▲65
14 特別損益	▲1	24	+25
15 法人税等	▲65	▲100	▲35
16 当期純利益	303	228	▲75

注:前年同期比の符号は、利益の増加は「+」、利益の減少は「▲」で表示

25/3期計画のポイント

きらぼし銀行

きらぼし銀行(単体)の利益は、主に以下要因(①~③)により減少

	24/3 (実績)	25/3 (計画)	前年 同期比	
当期純利益	303	228	▲75	
主な利益減少要因				備考
① 特殊要因 (関連会社からの配当金)	35	-	▲35	25/3は特殊要因(P2参照) 計上見込みなし
② 与信関係費用	▲19	▲50	▲31	期初計画時点では費用を 保守的に見積もり
③ 法人税等	▲65	▲100	▲35	24/3期の税効果会計による 法人税等減少が剥落(P4参照)
		①~③計	▲101	

東京きらぼしFG

中期経営計画の方針に基づき、グループ一体でのソリューション提供を行うことで、きらぼし銀行の収益に大きく依存しない収益構造へ

	24/3 (実績)	25/3 (計画)	前年 同期比
グループ会社利益 (※きらぼし銀行を除く)	▲3	15	+18

きらぼし銀行で取引の薄かった若年層へのアプローチが進捗、関東圏を中心に全国からユーザーを獲得

2024年3月期 実績

預金残高 **4,034** 億円

残高			普通預金/定期預金 内訳		普通預金口座数(顧客数)		
23/3	24/3	前年同期比	24/3		23/3	24/3	前年同期比
3,358 億円	4,034 億円	+20.1 %	うち 普通預金 390 億円	うち 定期預金 3,631 億円	7.3 万口座	11.2 万口座	+51.8 %

UI銀行のサービス拡張施策

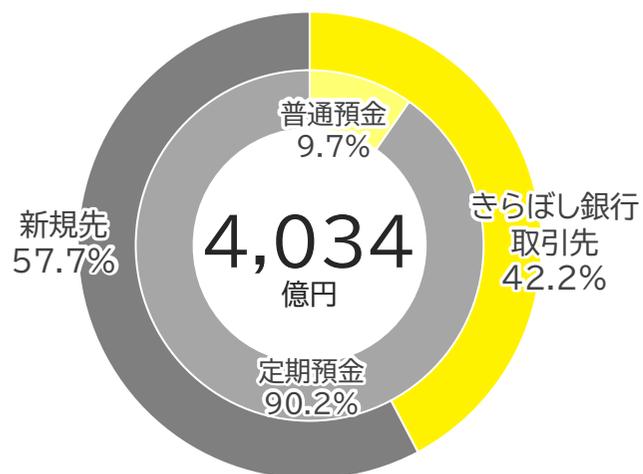
- 24/ 4 モバイルアプリ全面リニューアル
- 24/ 4 金融商品仲介業務開始 (きらぼしライフデザイン証券)

<ニュースリリース>

アプリリニューアル

金融商品仲介業務開始

残高内訳



年代別口座数分布



地域別口座数分布

